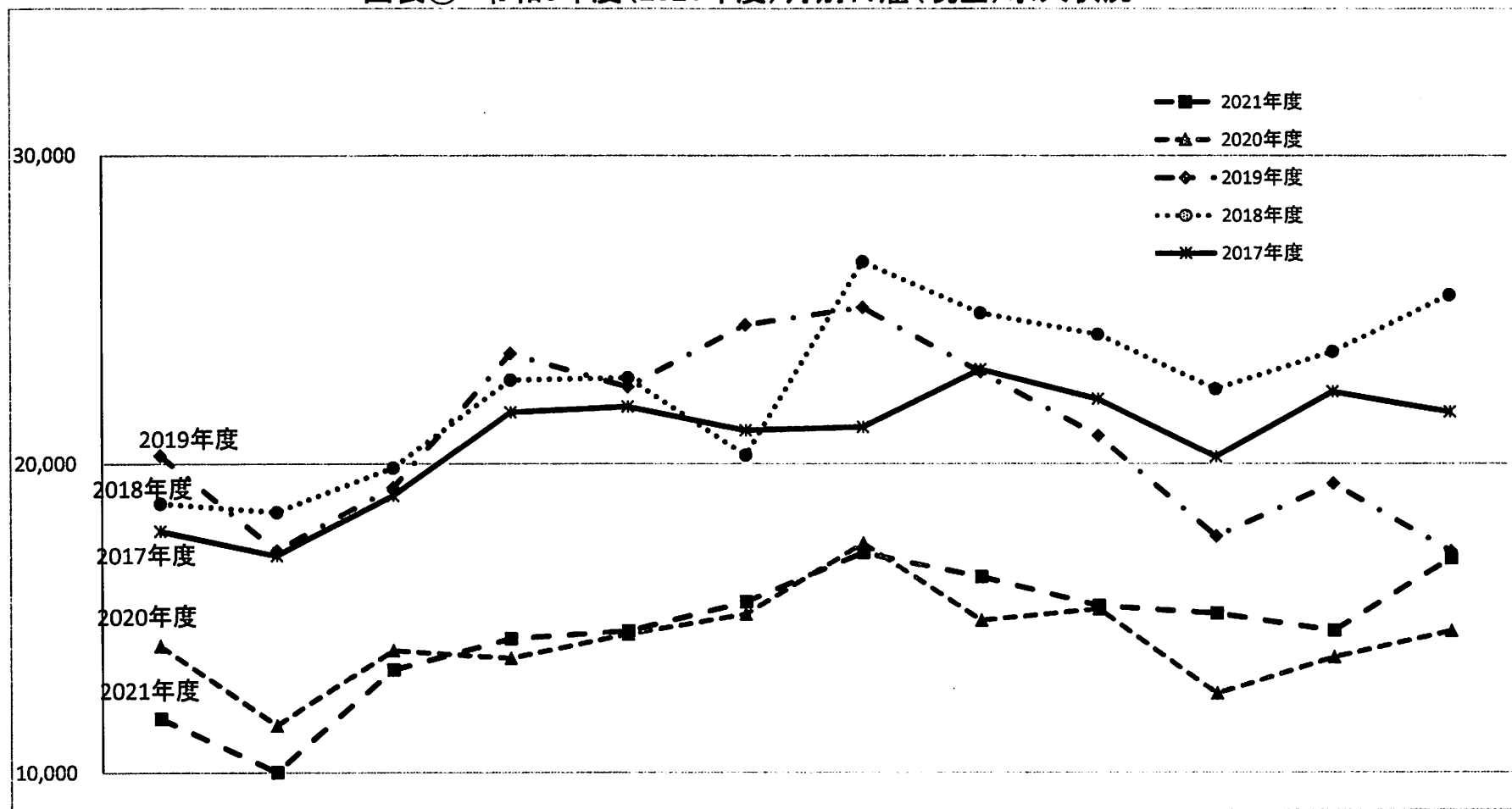
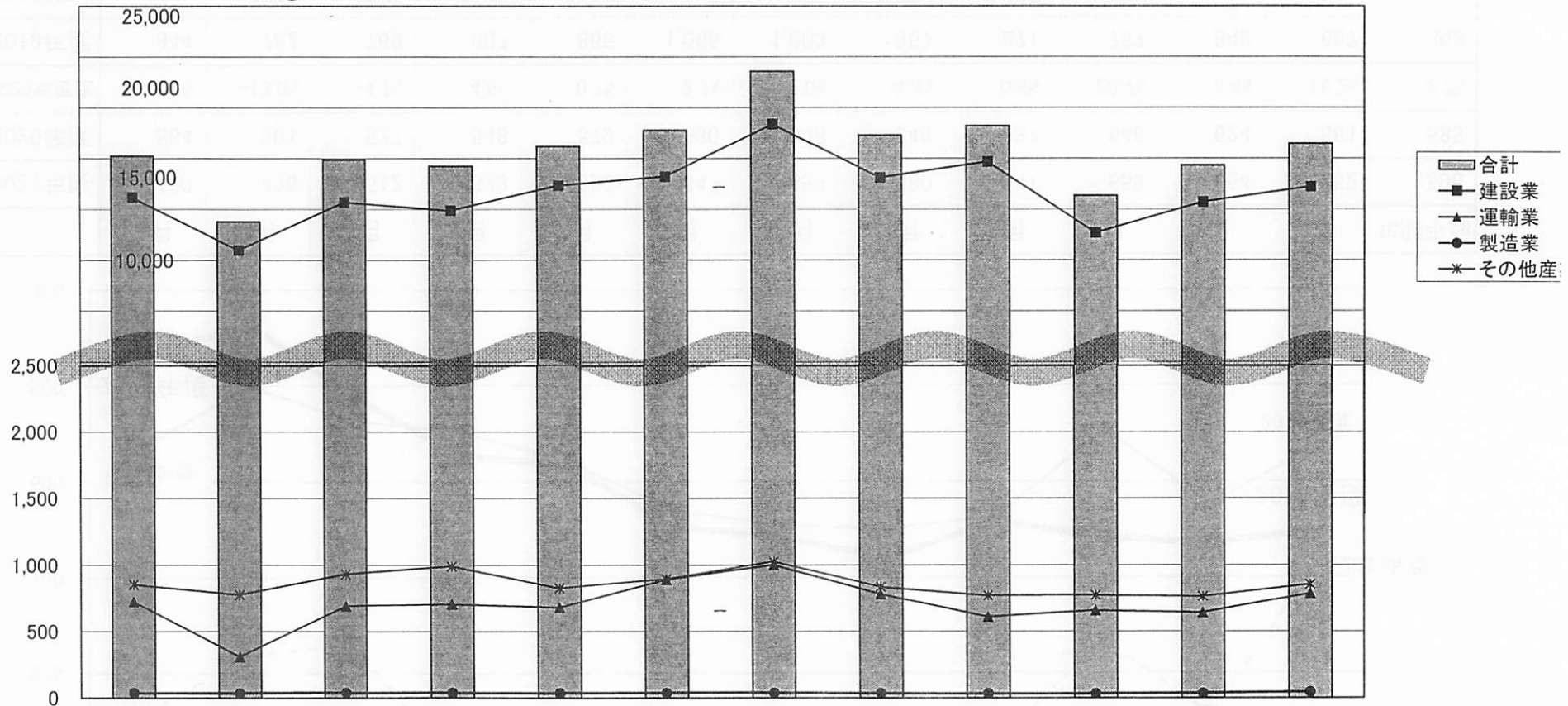


図表① 令和3年度(2021年度)月別日雇(現金)求人状況



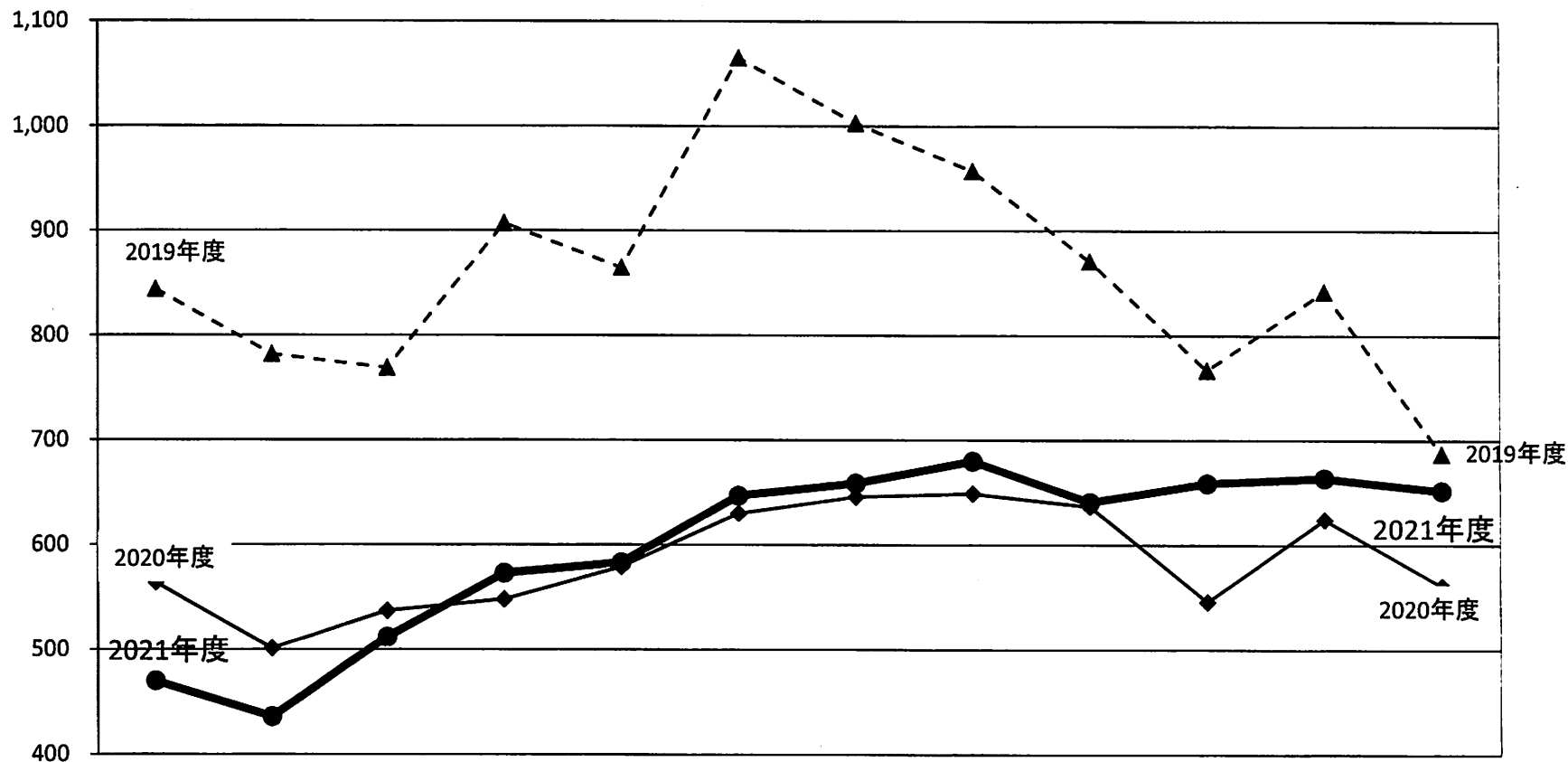
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
2021年度	1,363	11,751	1,219	10,017	1,479	13,323	1,475	14,336	1,418	14,576	1,455	15,519	1,648	17,124	1,568	16,331	1,434	15,395	1,339	15,155	1,305	14,598	1,675	16,939	17,378	175,064
2020年度	1,538	14,102	1,097	11,525	1,420	13,956	1,447	13,701	1,446	14,485	1,508	15,122	1,726	17,432	1,539	14,923	1,482	15,294	1,253	12,550	1,418	13,732	1,628	14,577	17,502	171,399
2019年度	2,559	20,258	2,182	17,194	2,193	19,225	2,344	23,569	2,171	22,489	2,317	24,498	2,509	25,064	2,145	22,977	2,046	20,905	1,628	17,651	1,817	19,358	1,782	17,173	25,693	250,361
2018年度	2,425	18,717	2,344	18,440	2,428	19,868	2,529	22,708	2,550	22,779	2,103	20,267	2,688	26,541	2,473	24,889	2,359	24,196	2,272	22,421	2,364	23,624	2,563	25,470	29,098	269,920
2017年度	2,562	17,834	2,441	17,035	2,548	18,971	2,621	21,666	2,590	21,852	2,534	21,078	2,469	21,191	2,529	23,058	2,496	22,095	2,255	20,231	2,425	22,332	2,448	21,658	29,918	249,001

図表② 令和3年度(2021年度) 月別 日雇(現金)求人/紹介状況 (産業別の内訳数)



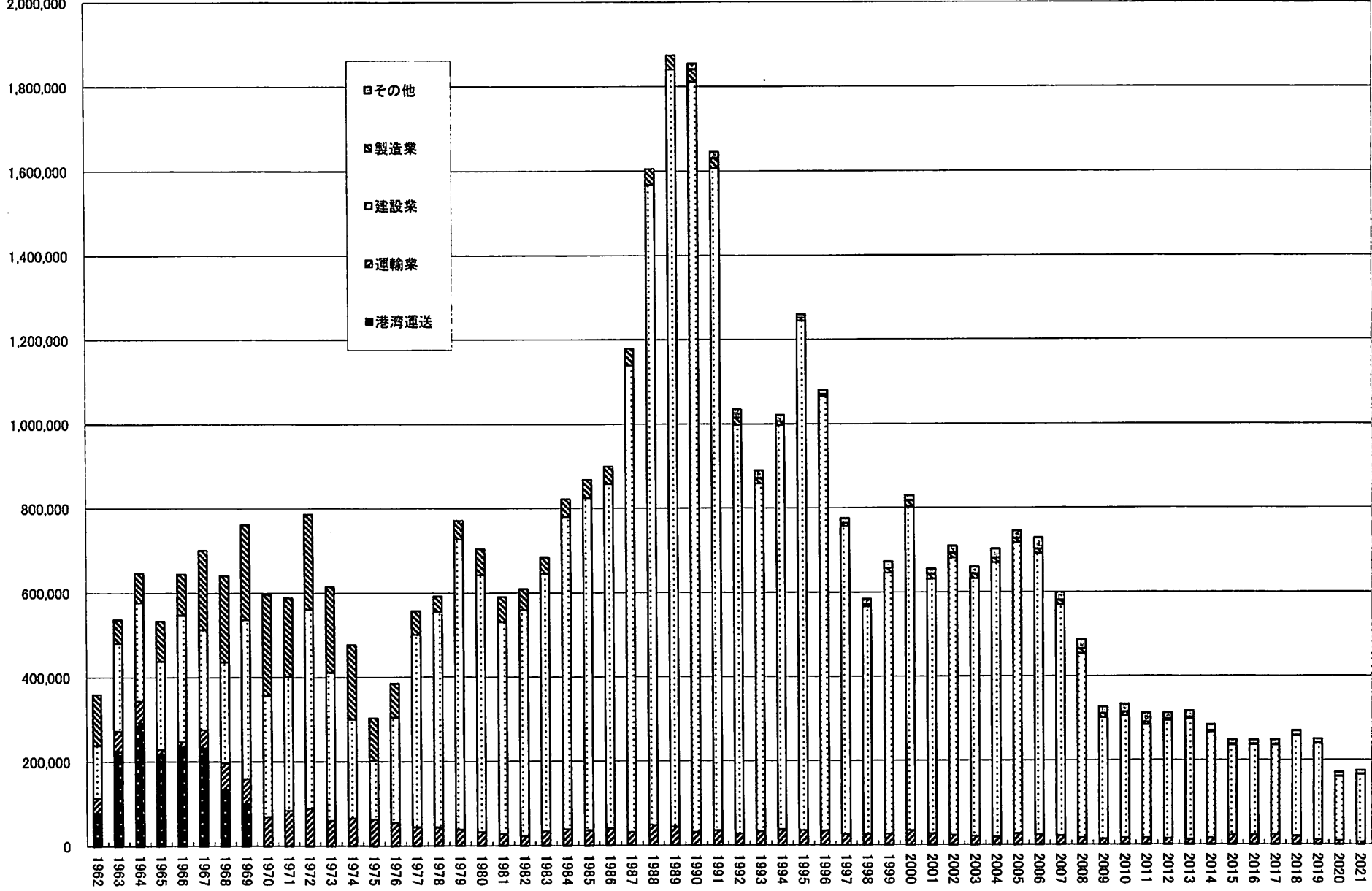
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
運輸業	96	738	64	539	74	622	70	573	72	574	68	520	73	572	68	540	50	274	68	315	49	244	74	552	826	6,063
2020年度	93	725	69	310	91	692	96	707	86	681	90	892	102	1,003	85	784	78	611	88	658	84	642	101	786	1,063	8,491
建設業	1,186	10,142	1,078	8,694	1,317	11,806	1,327	12,959	1,265	13,266	1,315	14,227	1,493	15,769	1,421	15,044	1,312	14,487	1,188	14,105	1,172	13,585	1,511	15,598	15,585	159,682
2020年度	1,367	12,481	956	10,401	1,245	12,289	1,244	11,962	1,277	12,938	1,339	13,294	1,528	15,359	1,362	13,263	1,323	13,876	1,095	11,082	1,262	12,289	1,439	12,890	15,437	152,124
製造業	21	42	18	36	22	44	20	40	21	42	20	40	21	42	20	40	18	45	20	133	18	126	22	44	241	674
2020年度	20	40	18	36	21	42	20	40	19	38	20	40	21	42	19	38	17	34	17	34	18	36	23	46	233	466
その他産業	60	829	59	748	66	851	58	764	60	694	52	732	61	741	59	707	54	589	63	602	66	643	68	745	726	8,645
2020年度	58	856	54	778	63	933	87	992	64	828	59	896	75	1,028	73	838	64	773	53	776	54	765	65	855	769	10,318
合計	1,363	11,751	1,219	10,017	1,479	13,323	1,475	14,336	1,418	14,576	1,455	15,519	1,648	17,124	1,568	16,331	1,434	15,395	1,339	15,155	1,305	14,598	1,675	16,939	17,378	175,064
2020年度	1,538	14,102	1,097	11,525	1,420	13,956	1,447	13,701	1,446	14,485	1,508	15,122	1,726	17,432	1,539	14,923	1,482	15,294	1,253	12,550	1,418	13,732	1,628	14,577	17,502	171,399

図表③ 令和3年度(2021年度)月別日雇(現金)求人状況
1日あたりの求人数の月別変化

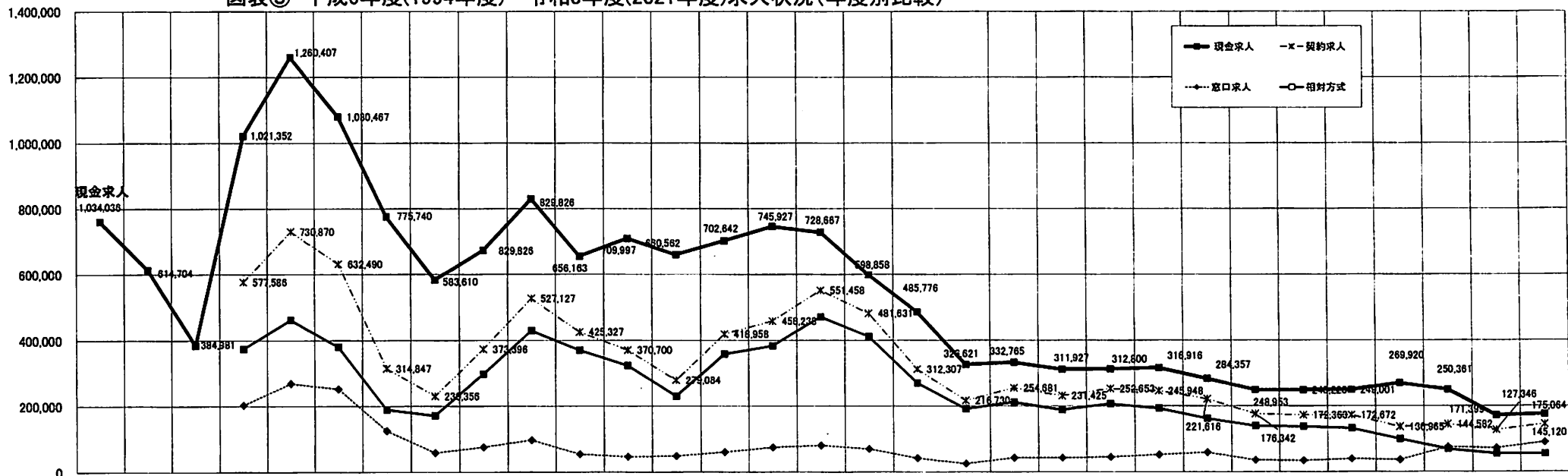


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
2021年度	470	436	512	573	583	647	659	680	641	659	664	652	598
2020年度	564	501	537	548	579	630	646	649	637	546	624	561	585
2020年度比	-16.7%	-13.0%	-4.7%	4.6%	0.7%	2.7%	2.0%	4.8%	0.6%	20.7%	6.4%	16.2%	2.2%
2019年度	844	782	769	907	865	1,065	1,003	957	871	767	842	687	863
2019年度比	-44.3%	-44.2%	-33.4%	-36.8%	-32.6%	-39.2%	-34.3%	-28.9%	-26.4%	-14.1%	-21.1%	-5.1%	-30.7%

図表④ 産業別日雇(現金) 求人/紹介の推移

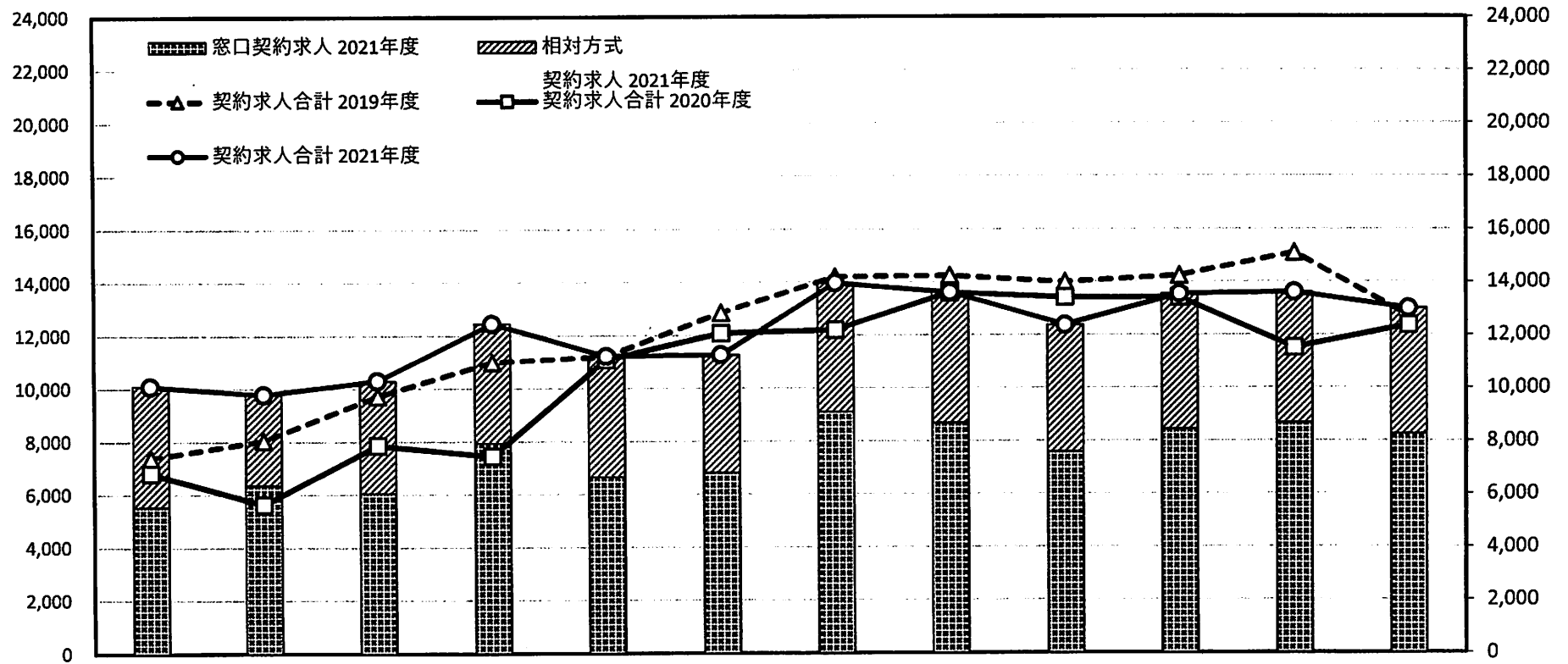


図表⑤ 平成6年度(1994年度)～令和3年度(2021年度)求人状況(年度別比較)



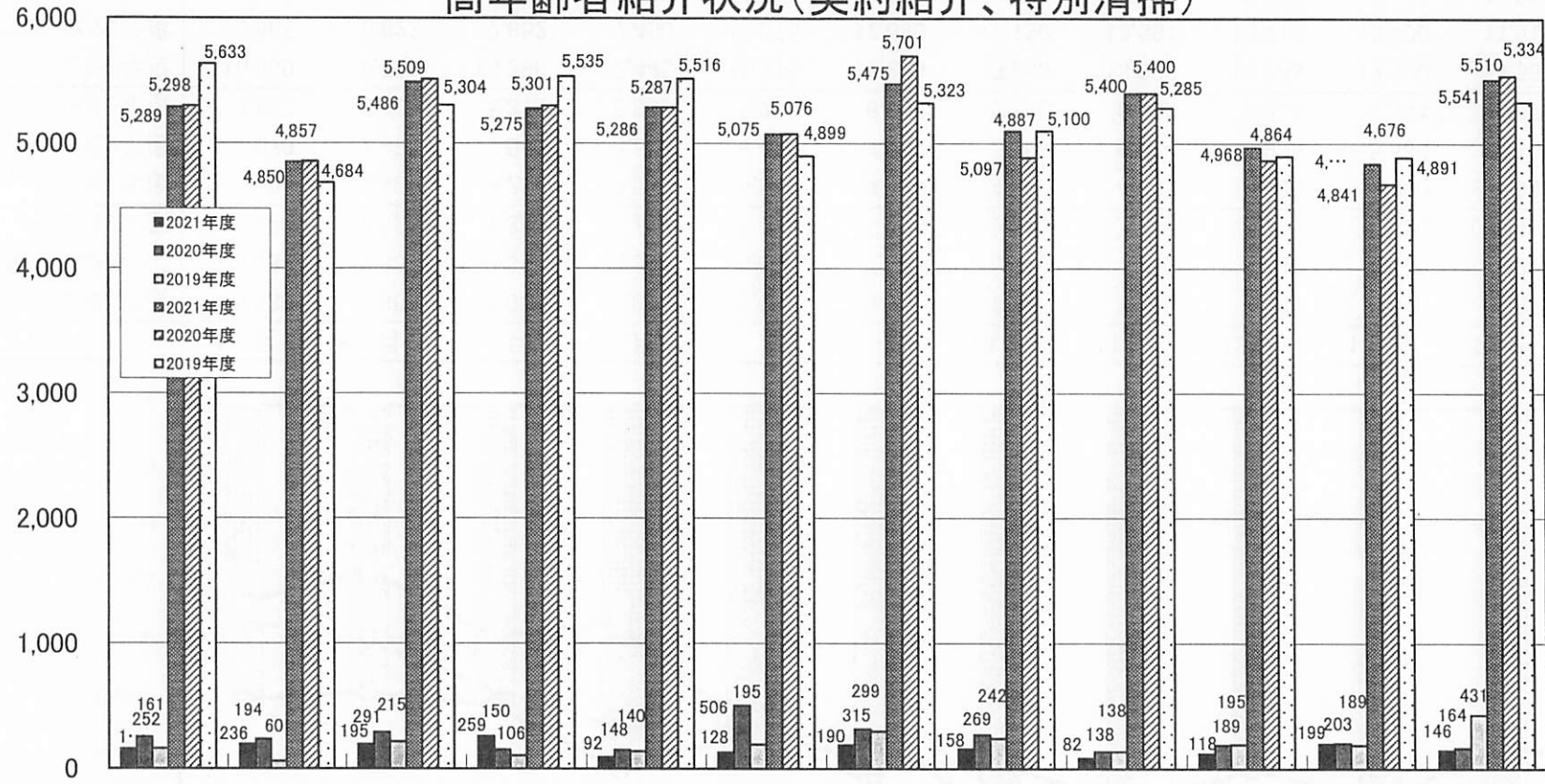
	1989-昭和44	1973-昭和48	1976-昭和51	1994 平成6	1995 平成7	1996 平成8	1997 平成9	1998 平成10	1999 平成11	2000 平成12	2001 平成13	2002 平成14	2003 平成15	2004 平成16	2005 平成17	2006 平成18	2007 平成19	2008 平成20	2009 平成21	2010 平成22	2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元年	2020 令和2年	2021 令和3年
現金求人	761,987	614,704	384,981	1,021,352	1,260,407	1,080,467	775,740	583,610	673,318	829,826	658,163	709,997	660,562	702,642	745,927	728,667	598,858	485,776	326,621	332,785	311,927	312,600	316,916	284,357	248,953	248,220	249,001	269,920	250,361	171,399	175,064
1日平均	2,110	1,703	1,068	3,031	3,740	3,225	2,351	1,901	2,188	2,703	2,144	2,313	2,145	2,289	2,430	2,374	1,951	1,658	1,120	1,136	1,061	1,074	1,065	971	850	850	853	928	863	585	598
契約求人				577,586	730,870	632,490	314,847	230,356	373,396	527,127	425,327	370,700	279,084	418,958	458,238	551,458	481,631	312,307	216,730	254,681	231,425	252,653	245,948	221,616	176,342	178,366	172,672	136,965	144,582	127,346	145,120
窓口求人				203,255	268,672	251,984	125,223	58,731	75,781	97,231	54,756	48,701	49,018	60,580	75,039	60,632	70,106	42,172	25,338	42,995	42,918	45,660	52,852	59,428	36,143	34,247	39,574	36,736	75,272	71,917	90,040
相対方式				374,331	462,198	380,528	189,624	171,625	297,615	428,896	370,571	323,999	230,068	358,378	383,199	470,826	411,525	270,135	191,392	211,686	188,507	206,993	193,098	162,188	140,199	138,116	133,098	100,229	69,310	55,429	55,080
求人合計				1,598,938	1,991,277	1,712,957	1,090,597	813,966	1,046,714	1,356,953	1,081,490	1,080,697	939,646	1,121,600	1,204,165	1,280,125	1,080,469	798,063	543,351	587,446	543,352	565,453	562,864	505,973	425,295	420,583	421,673	406,885	394,943	298,745	320,184

図表⑥ 令和3年度（2021年度）契約雇用求人状況



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
窓口契約求人	2021年度	5,530	6,359	6,055	7,940	6,655	6,825	9,098	8,670	7,583	8,420	8,655	8,250	90,040
	2020年度	3,735	2,687	3,809	3,905	6,600	7,500	6,410	7,470	7,481	7,820	7,355	7,145	71,917
	2019年度	2,824	2,556	4,397	5,147	5,428	5,965	8,543	7,770	8,685	7,880	8,405	7,672	75,272
相対方式 契約求人	2021年度	4,560	3,420	4,235	4,505	4,560	4,435	4,860	4,935	4,780	5,110	4,940	4,740	55,080
	2020年度	3,070	2,935	4,043	3,545	4,475	4,580	5,780	6,121	5,935	5,580	4,155	5,210	55,429
	2019年度	4,557	5,480	5,315	5,835	5,770	6,885	5,645	6,460	5,305	6,344	6,676	5,038	69,310
契約求人合計	2021年度	10,090	9,779	10,290	12,445	11,215	11,260	13,958	13,605	12,363	13,530	13,595	12,990	145,120
	2020年度	6,805	5,622	7,852	7,450	11,075	12,080	12,190	13,591	13,416	13,400	11,510	12,355	127,346
	2019年度	7,381	8,036	9,712	10,982	11,198	12,850	14,188	14,230	13,990	14,224	15,081	12,710	144,582

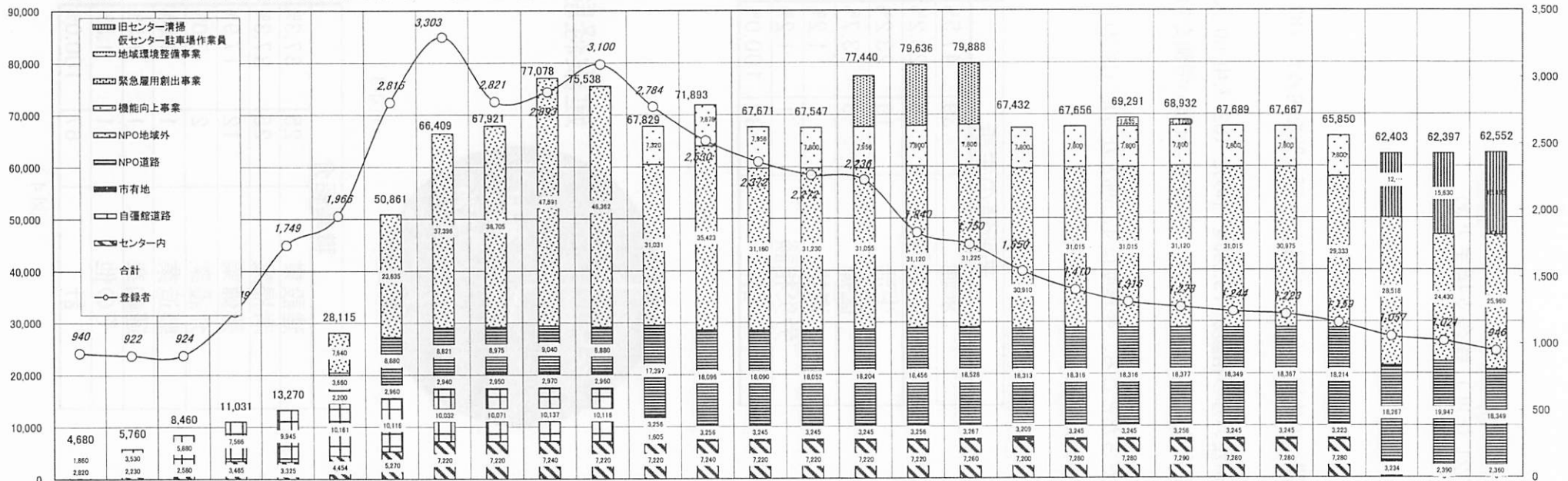
図表⑦ 令和元年度(2019年度)～令和3年度(2021年度)
高年齢者紹介状況(契約紹介、特別清掃)



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約紹介	2021年度	155	194	195	259	92	128	190	158	82	118	199	146	1,916
	2020年度	252	236	291	150	148	506	315	269	138	189	203	164	2,861
	2019年度	161	60	215	106	140	195	299	242	138	195	189	431	2,371
特別清掃	2021年度	5,289	4,850	5,486	5,275	5,286	5,075	5,475	5,097	5,400	4,968	4,841	5,510	62,552
	2020年度	5,298	4,857	5,509	5,301	5,287	5,076	5,701	4,887	5,400	4,864	4,676	5,541	62,397
	2019年度	5,633	4,684	5,304	5,535	5,516	4,899	5,323	5,100	5,285	4,899	4,891	5,334	62,403
合計	2021年度	5,444	5,044	5,681	5,534	5,378	5,203	5,665	5,255	5,482	5,086	5,040	5,656	64,468
	2020年度	5,550	5,093	5,800	5,451	5,435	5,582	6,016	5,156	5,538	5,053	4,879	5,705	65,258
	2019年度	5,794	4,744	5,519	5,641	5,656	5,094	5,622	5,342	5,423	5,094	5,080	5,765	64,774

図表⑧ 「高齢者特別清掃事業」 求人数の歴年変化 平成6年度(1994年度)～令和3年度(2021年度)

登録者数



年度	1994年度	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
輪番回転数	12巡目	17巡目	21巡目	18巡目	14巡目	23巡目	31巡目	35巡目	44巡目	46巡目	43巡目	37巡目	45巡目	43巡目	46巡目	64巡目	70巡目	70巡目	65巡目	68巡目	73巡目	76巡目	80巡目	83巡目	87巡目	99巡目	107巡目	116巡目	
NPO地域外						7,640	23,635	37,396	38,705	47,691	46,362	31,031	35,423	31,160	31,230	31,055	31,120	31,225	30,910	31,015	31,015	31,015	31,120	31,015	30,975	29,333	28,518	24,430	25,960
NPO道路						3,660	8,880	8,821	8,975	9,040	8,880	17,397	18,096	18,090	18,052	18,204	18,456	18,528	18,313	18,316	18,316	18,377	18,349	18,367	18,214	18,267	19,947	18,349	
市有地						2,200	2,960	2,940	2,950	2,970	2,960	3,256	3,256	3,245	3,245	3,245	3,256	3,267	3,209	3,245	3,245	3,256	3,245	3,245	3,223	3,234	2,390	2,360	
自彙館道路	1,860	3,530	5,880	7,566	9,945	10,161	10,116	10,032	10,071	10,137	10,116	1,605																	
センター内	2,820	2,230	2,580	3,465	3,325	4,454	5,270	7,220	7,220	7,240	7,220	7,220	7,240	7,220	7,220	7,220	7,220	7,260	7,200	7,280	7,280	7,290	7,280	7,280	7,280				
旧センター清掃 仮センター駐車場作業員																										12,384	15,630	15,883	
機能向上事業												7,320	7,878	7,956	7,800	7,956	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800			
緊急雇用創出事業																	9,760	11,784	11,808										
地域環境整備事業																					1,635	1,089							
合計	4,680	5,760	8,460	11,031	13,270	28,115	50,861	66,409	67,921	77,078	75,538	67,829	71,893	67,671	67,547	77,440	79,636	79,888	67,432	67,656	69,291	68,932	67,689	67,667	65,850	62,403	62,397	62,552	
登録者	940	922	924	1,249	1,749	1,966	2,815	3,303	2,821	2,893	3,100	2,784	2,530	2,372	2,272	2,236	1,840	1,750	1,550	1,410	1,316	1,278	1,244	1,223	1,159	1,057	1,021	946	

※ 草刈作業は1999年7月、NPOの道路および地域外作業は1999年11月より開始し、機能向上事業（センターガードマン）は2005年4月～2019年3月に実施した。
 ※ 緊急雇用創出事業は2009年度～2011年度に実施した。
 ※ 自彙館道路にはフェスティバルゲート周辺道路清掃（1日3名、1997～2005年度）を含む。なお自彙館道路は、2005年5月よりNPO道路に吸収された。
 ※ NPO道路には、2006年度からの地域貢献（ペンキ塗り）を含む。 ※ NPO地域外には、2007年度からの技能向上（植木剪定）を含む。
 ※ 1995（平成7）年度～1998（平成10）年度と2010（平成22）年度以降は、年2回の登録である。2018（平成30）年度以降は、毎月登録である。
 ※ 1996（平成8）年6月より、当日紹介、当日就労とした。それ以前は、前日紹介、翌日就労である。
 ※ 1999（平成11）年～2012（平成24）年の「草刈作業」は、2013（平成25）年4月より「市有地」に名称変更した。
 ※ 地域環境整備事業は2014（平成26）年5月～2016（平成28）年3月に実施した。
 ※ 2019（令和元）年から旧センター清掃、仮センター駐車場作業員が開始し、当日就労分と翌日就労分がある。
 ※ 地域外には、2020年度からの近隣地域外とシェルター清掃を含む。 ※ 近隣地域外は2020（令和2）年8月～10月に実施した。

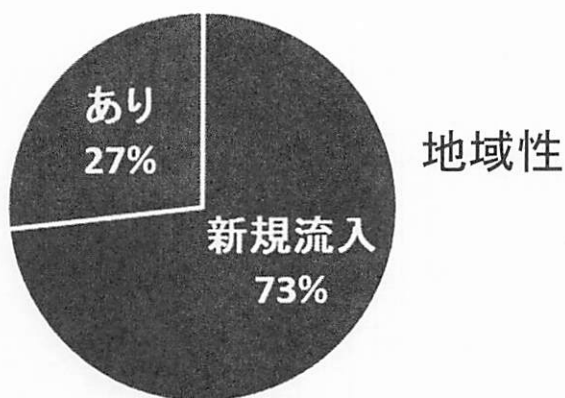
図表⑨

令和3年度（2021年度）総合支援まとめ

新規支援 82件

〈傾向〉

- ・他機関連携（関係機関からの依頼／関係機関への依頼）ケースが目立ち75.6%を占めた（82人中62人）。
- ・西成区近辺の日雇労働市場で就労したことがない方の相談が73.2%を占めた（82人中60人、図1）。他府県で日雇労働をしていたが仕事なくなった、あるいは1年以内に日雇労働を始めたなど状況は様々であった。
- ・求職のために来所した方が昨年度は61.2%だったところ、今年度は47.5%となった（図2）。また、建設業未経験者も全体の29.3%を占めていた（82人中24人、図3）。



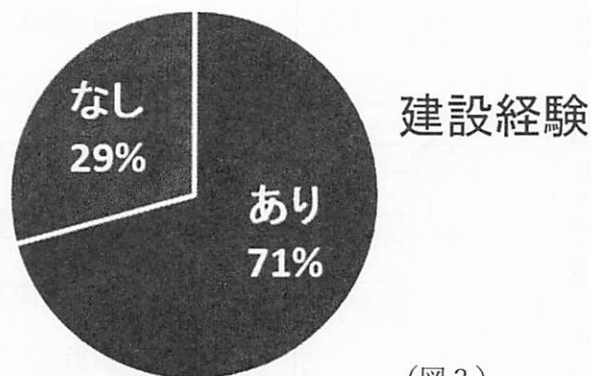
(図1)

主訴	件数	割合
求職	39	47.5%
技能講習	19	23.2%
生活	19	23.2%
医療	3	3.7%
資格	1	1.2%
労災相談	1	1.2%
計	82	100.0%

(図2)

継続支援 747件

初来所時の問題は解決したものの、新たに問題が発生する、もしくは来所時に抱えていた他の問題に直面した労働者が期間を空けて再来し、継続支援となるケースが複数ある。複数の問題を抱えている場合、問題解決のためにはかなりの時間を要するため、中長期的な関わりが必要となる。



(図3)

〈職業紹介状況〉

新規支援対象者と前年度までに計上した継続支援対象者のうち、職業紹介に至ったケースは67件となった（図4）。なお、今年度新規登録者に対し22件の職業紹介を行った。

建設業以外（清掃、警備、介護、製造、運輸）の職業紹介に至ったケースは62.7%となった。

職業	件数	割合
建設業	25	37.3%
清掃業	25	37.3%
警備業	12	17.9%
介護業	2	3.0%
製造業	1	1.5%
運輸業	1	1.5%
その他	1	1.5%
計	67	100.0%

(図4)

〈居住支援〉

新規支援対象者の内、来所時に野宿していたケースが3件あったが支援後野宿生活から脱却した。また、関係機関の協力を経て、より本人の希望に合った住まいを得るに至ったケースが8件ある。

〈新規支援・終結状況〉

支援の結果、仕事あるいは医療・住居・食事を確保できる状態となり、来所時の課題が解決したと判断したケース、または一定期間本人の来所がないため、問題解決に至ったと判断したケースが34件、継続中のケースが48件ある。

〈継続支援・終結状況〉

前年度までの総合支援登録者のうち問題解決した、あるいは一定期間本人の来所がないため問題解決に至ったと判断したケースが34件ある。

2021年度総合支援の概況

2022年3月31日現在

■新規相談

新規相談件数	82件
(新規相談者)平均年齢	51.6歳
最年少	21歳
最高齢	81歳

■継続相談

前年度以前からの相談者	83人
継続相談件数	747件
平均相談回数	6.8回
最小相談回数	1回
最大相談回数	39回

■相談合計数

相談実人数	165人
延べ相談件数	829件

居所

アパート	30	36.6%
三徳寮	21	25.6%
簡宿	13	15.8%
その他	5	6.1%
白雲寮	4	4.9%
飯場	3	3.7%
野宿	3	3.7%
すまいる	2	2.4%
ネットカフェ	1	1.2%
計	82	100.0%

年齢

20～29歳	5	6.1%
30～39歳	8	9.8%
40～49歳	19	23.2%
50～59歳	27	32.9%
60～69歳	19	23.2%
70～79歳	3	3.6%
80～81歳	1	1.2%
計	82	100.0%

関係機関との連携

三徳寮	27	43.5%
どん！と西成	6	9.8%
サポータティブハウス	5	8.1%
白雲寮	4	6.5%
はぎさぼーと	4	6.5%
保護観察所	3	4.8%
菫まち不動産	3	4.8%
すまいる	2	3.2%
大阪市福祉局	2	3.2%
西成区役所分館	1	1.6%
簡宿	1	1.6%
いちよの会	1	1.6%
社医C	1	1.6%
路木	1	1.6%
釜ヶ崎支援機構	1	1.6%
計	62	100.0%

モデルケース1 労災後の支援

■来所の契機

- ・労災休業補償費の立替支援を求めて来所。
- ・約半年の療養で治癒、立替期間を終え、再就労の支援を行なった。

■本人の訴え・現状

- ・仕事を紹介して欲しい。
- ・再就職に向け履歴書の書き方を教えて欲しい。

■センターの支援

- ・求職相談 ・生活相談
- ・はぎまち不動産との連絡調整
- ・西成保健福祉センターとの連絡調整
- ・カウンセリング（履歴書添削、面接練習）
- ・職業紹介（清掃業）



■所見・判断

- ・後遺症はなく、半年間にわたる療養期間により多少の体力の衰えはあるが軽作業等であれば問題なく就労出来ると判断した。
- ・休業補償期間が終了しており、生活費の工面が難しい状況であったため、生活保護を受給することで、落ち着いて就職活動が出来るのではないかと助言した。
- ・簡易宿泊所に長年住んでおり、住民票を設定していない状態であったため、生活保護の申請がスムーズに進むよう、アパートへの引っ越しを提案した。

■支援後の関わり

落ち着いた環境で就職活動を続け、面接を経て清掃業の仕事に採用された。本人は週2日から始めて、少しずつ就労日数を増やしていくつもりである。本人への聞き取りを通して、安定して就労できているか半年ほど見守りを続けていく。

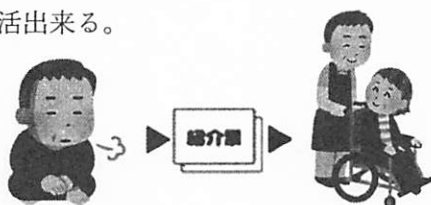
モデルケース2 高齢者

■来所の契機

- ・日雇い労働者で度々センターに来所し求人に応募・紹介の実績あり。他業種へ職種転換するため相談に来所。

■本人の訴え・現状

- ・仕事を紹介して欲しい。
- ・建設業に従事してきたが、長年にわたり体に負荷のかかる仕事を続けてきたため腰痛と指先にわずかにしびれがある。
- ・別業種への転換を望んでいる。
- ・貯金がいくらかあり、2 か月程度は問題なく生活出来る。



■所見・判断

- ・本人との面談を通し、介護の仕事に興味があることがわかった。建設業とは異なるが体への負担はあることを説明するも、本人の意思は変わらなかった。実際の業務がよりイメージしやすいため、介護業務体験講習をすすめたところ、本人受講を希望。
- ・履歴書の作成にあたり不安を感じているため、カウンセリングにて履歴書添削を実施。

■センターの支援

- ・求職相談 ・技能講習（介護業務体験講習）
- ・カウンセリング（履歴書添削） ・職業紹介（介護）

■支援後の関わり

面接を経て介護の仕事に採用された。これまで従事してきた仕事と全く異なる作業内容であるため負担はいくらかあるが、やりがいをもって仕事をしている。事業所への聞き取りや本人からの連絡を通して、安定して就労できているか見守りを続ける。

モデルケース3 刑余者

■来所の契機

- ・保護観察所の誘導で来所。
- ・刑務所を出たばかりで、頼る先なく所持金もわずかしかなかく、越年の相談。

■本人の訴え・現状

- ・体力には自信があるが、頼る先がない。
- ・年末なので、住む所と仕事を見つけない。

■所見・判断

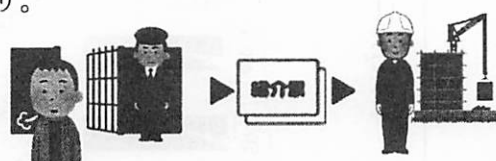
- ・無事に年を越せるよう支援することが最優先。
- ・住み込みの仕事を紹介することで職住を解決するか、サポートハウス等生活支援施設を頼り年末年始を過ごせるようにするか、早急に調整を要する。

■センターの支援

- ・サポートハウス連絡協議会に協力を依頼。仕事が見つからなければ、受入可との回答を得る。
- ・受入協力事業所に対し協力を依頼。Z社から住み込み・一般土工の契約で受入可との回答を得る。
- ・本人に選択肢を提示したところ、働けるならすぐに働きたいとのことで、Z社に紹介した。

■支援後の関わり

雇用主への3か月後の追跡調査にて、就労を継続していることを確認。真面目に働いてくれており、会社としても助かったとの回答あり。



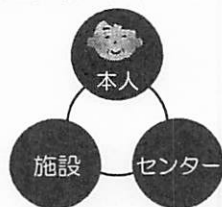
モデルケース4 流入者

■来所の契機

- ・救護施設にて生活している。館内作業などを通して、少しずつ自信をつけ就職意欲が高まり、求職相談のために施設職員同行の上来所。

■本人の訴え・現状

- ・仕事を紹介して欲しい。
- ・建設業は未経験。
- ・30代頃に精神の不調をきたし退職した。家賃が払えなくなり、しばらくは知り合いの家を転々としていたが、ここ20年程はアルミ缶集めをしつつ野宿していた。
- ・家族とは絶縁しており、頼ることが出来ない。
- ・体調を崩し路上で倒れていたところ病院へ搬送され、退院後に救護施設に入所。



■所見・判断

- ・清掃業に関心があるが、現場に必要なスキルがなく不安を感じている様子であったため、清掃体験講習とベッドメイキング講習を受講。
- ・面談時には精神的に不安定な様子は見受けられなかったが、施設職員によると、気分の浮き沈みがあるとのこと。精神的なフォローなど生活面での支援は救護施設が、就労面での支援はセンターが分担して支援することで合意した。

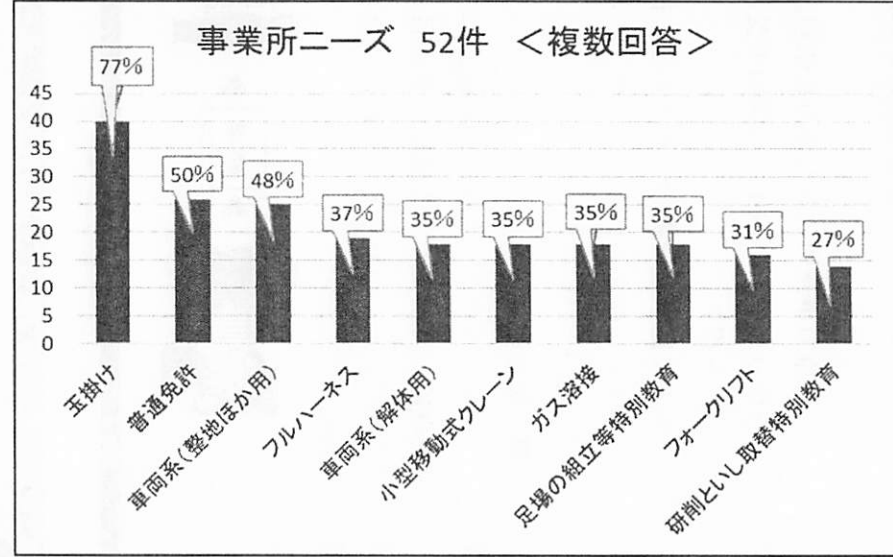
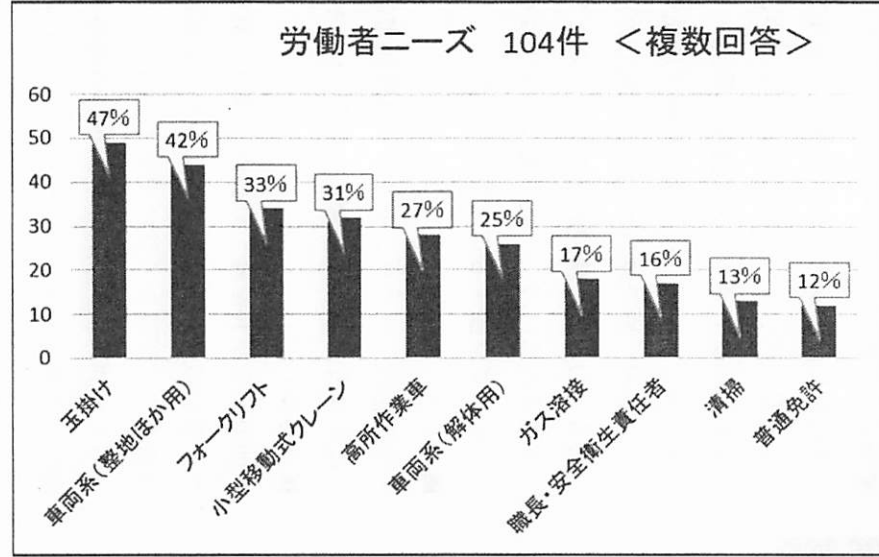
■センターの支援

- ・求職相談 ・カウンセリング（履歴書添削）
- ・技能講習（清掃体験講習、ベッドメイキング講習）

■支援後の関わり

他機関の紹介を経て施設内清掃の仕事に採用された。施設職員への聞き取りによると、半福祉半就労で現時点では問題なく就労出来ているようである。しばらくの間は施設職員や本人からの連絡を通して、安定して就労できているか見守りを続ける。

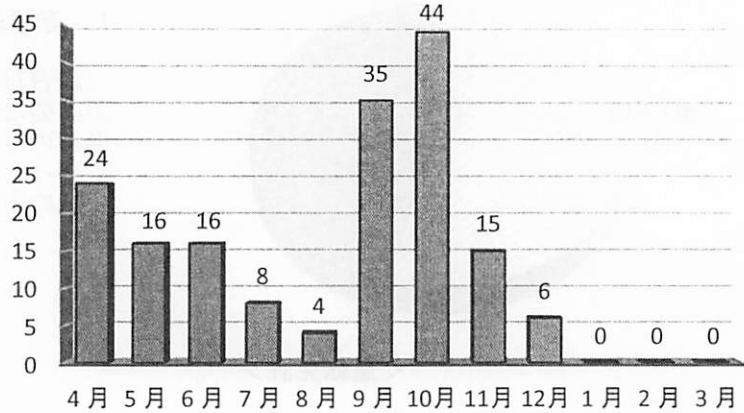
図表⑩ 令和3年度(2021年度)技能講習事業における事業所・労働者ニーズ調査結果



図表⑪ 令和3年度（2021年度）技能講習新規利用者の概要

技能講習の窓口新たに訪れた労働者は168名であった。今年度も、コロナ禍の影響により年度前半は仕事の確保を優先する労働者が多かった。そのため、年度前半の新規受付件数は少なくなった。
また、新科目の受講希望で9月、10月の新規受付件数が伸びた。

(各図とも単位：人)



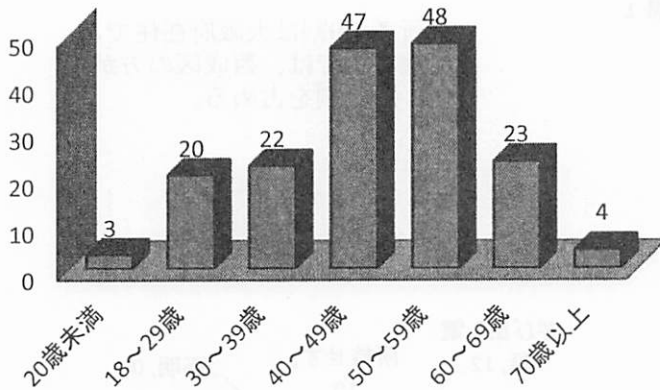
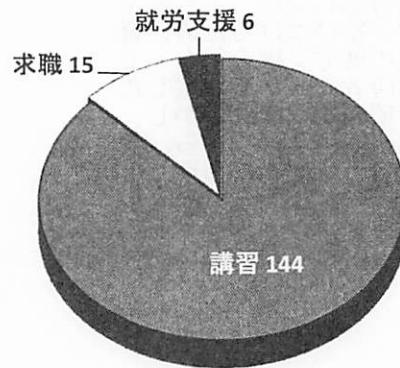
<来所者の月別区分>

① 来所目的

来所目的は、技能講習の受講が約8割半を占め、事業所や元請からの指示による割合が多くみられた。

関係機関からの紹介も含め、求職を目的とした来所者も技能講習窓口を訪れている。

<来所目的>



<年齢分布>

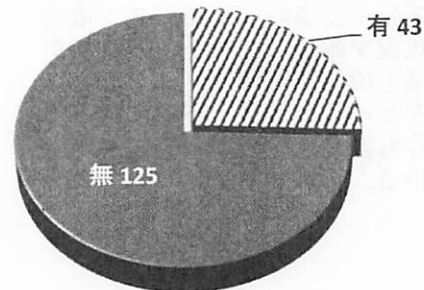
② 来所者の年齢分布

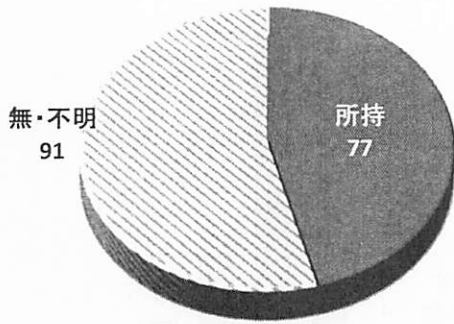
来所した労働者の年齢分布は、40才代と50才代に山があり、平均年齢46.4歳である。
30才代以下の若い層も約3割あり、60才代以上が1割半となっている。

③ 日雇雇用保険への加入状況

雇用保険日雇労働被保険者手帳の所持者は減少傾向にあるが、来所時の手帳所持者は25.6%となっている。

新規相談者には、雇用保険・健康保険・建退共の制度案内を行なっている。





<運転免許>

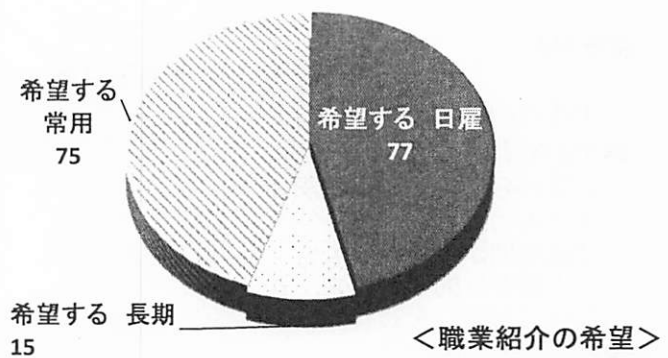
④ 普通運転免許証の所持状況

講習科目の中には普通運転免許が必要な科目がある。来所した労働者のうち免許所持者は、45.8%であった。

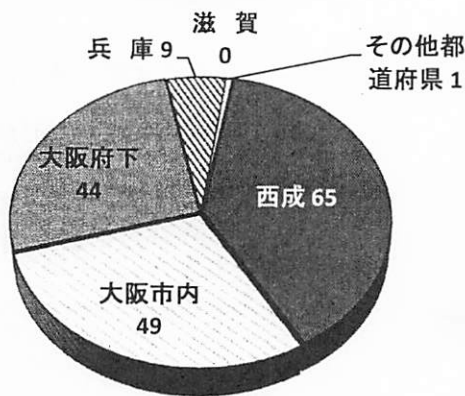
無の中には失効者も見受けられた。

⑤ 職業紹介への希望

技能講習窓口では、より安定した就労へ結びつけるため、資格取得後の就労支援を行なっている。来所者の半数が安定した就労を希望している。しかし、コロナ禍の雇用の不安から、安定した就労の準備のため現状維持（日雇）を希望する労働者も半数となった。



<職業紹介の希望>



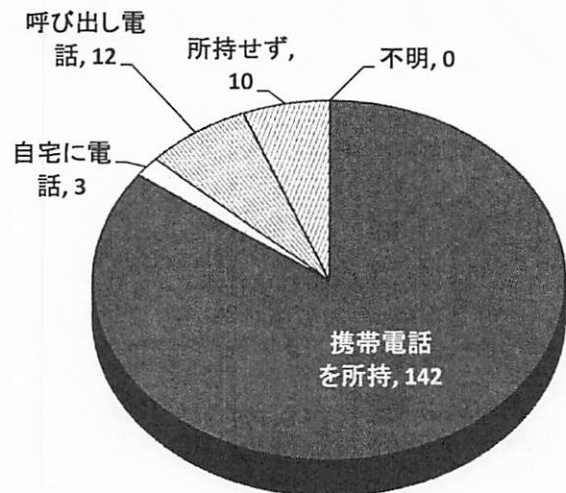
<住所地>

⑥ 来所者の住所地

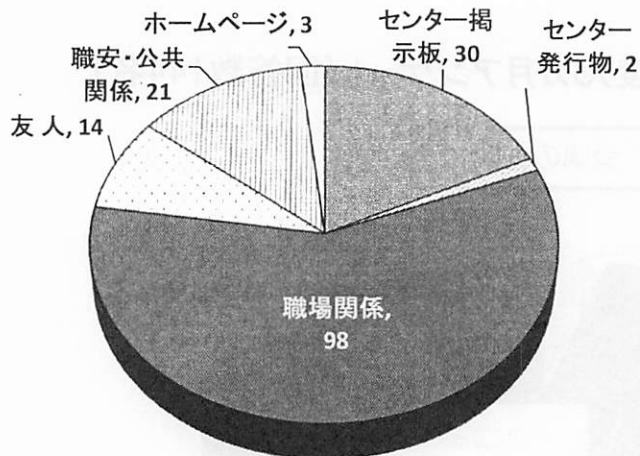
来所者の9割は大阪府在住である。地域別では、西成区の方が最も多く約4割を占める。

⑦ 連絡手段（携帯電話などの所持状況）

求職活動や受講時の連絡方法で電話の所持状況を確認している。8割半が携帯電話を所持している。しかし、後日連絡をとってみると、不通になっている場合も多く、生活の不安定さが反映している。



<連絡手段>



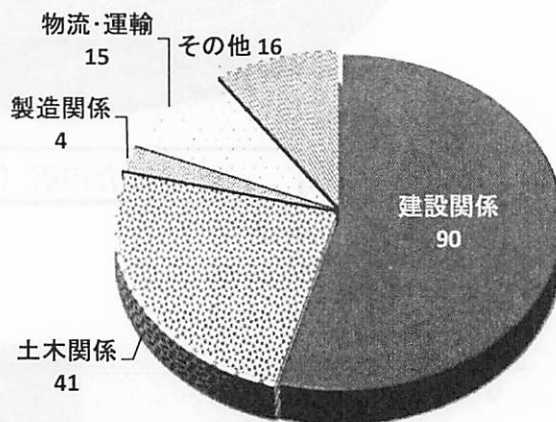
<受講の経路>

⑧ 受講の経路 ※複数回答

技能講習をどこで知ったかを聞いているが、3割がセンターの掲示板やセンターだより、ホームページで知ったと答えている。登録事業所へ講習案内パンフレットを郵送しているが、職場で教えてもらったとの回答も約6割となっている。

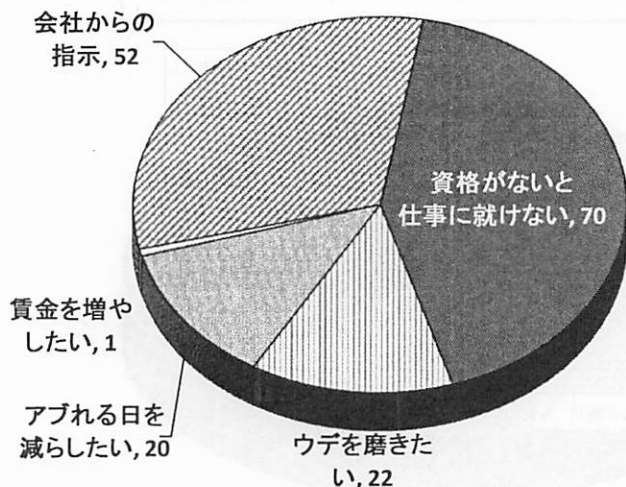
⑨ 来所者の産業分類

来所者の8割が建設・土木現場で就労している。また、その他の日雇いや派遣による製造業や物流・運輸関係に従事している方も来所している。



<来所者の産業分類>

<受講理由>



⑩ 受講理由 ※複数回答

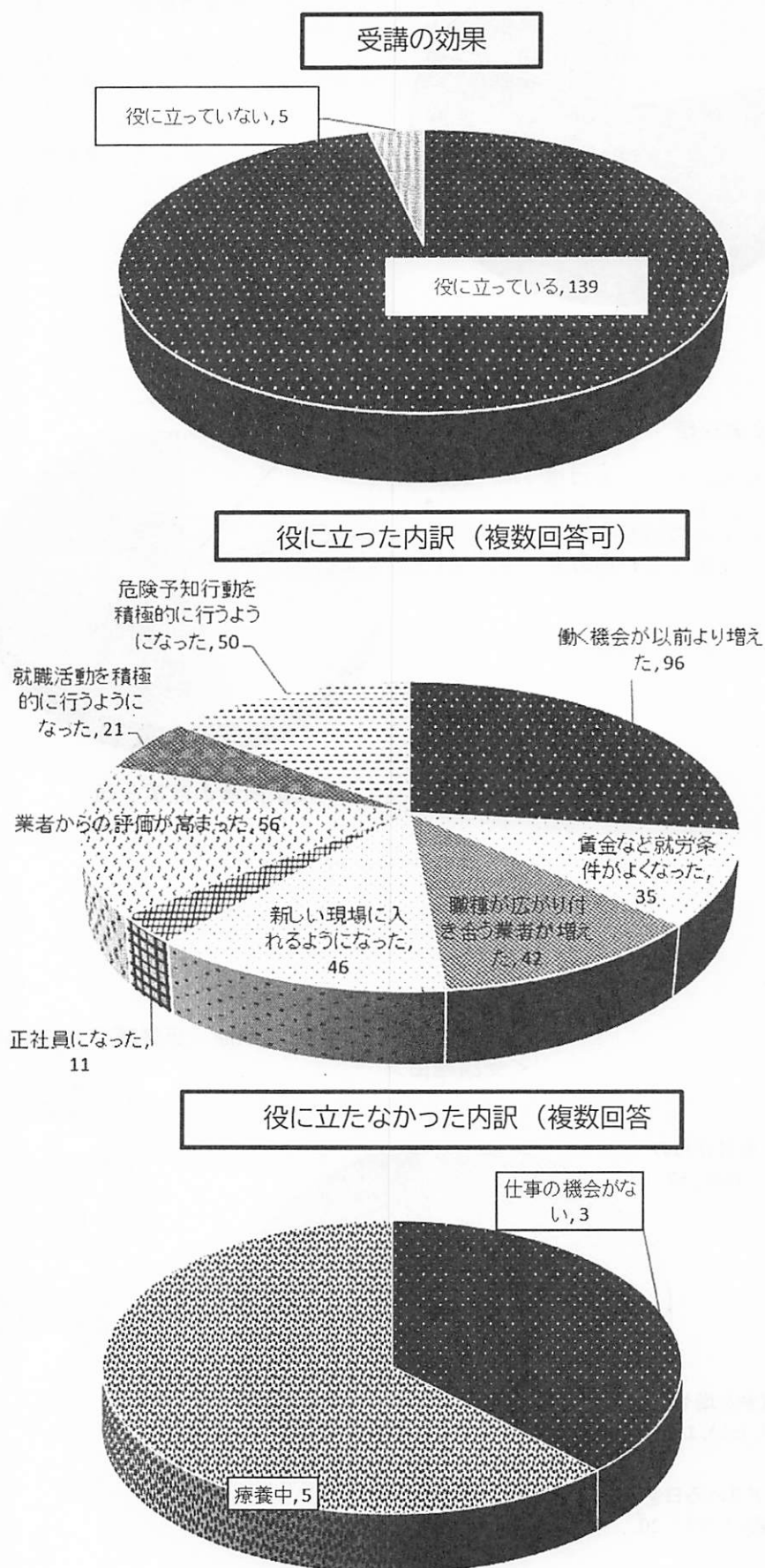
安全衛生のため資格所持が現場や就労事業所から強く求められている。

新規来所者の受講理由は「資格がないと仕事に就けない」「会社からの指示」との回答が多く併せて7割を占める。

また、コロナ禍で就労先を確保し、自身の力量のスキルアップのため資格取得を希望する者もみられる。

図表⑫

令和3年度(2021年度)3カ月アンケート(回答数144名)



「センターだより」 過去4年間の主要掲載記事

【2018年度(平成29年度)～2021年度(令和3年度)】

(別紙)

		4月号	5月号	6月号	7月号	8月号	9月号	10月号	11月号	12月号	1月号	2月号	3月号	常設記事
2018年度	1面	・ 宿舎調査状況報告	・ 建設業未経験就労支援(N建設)	・ NPO取材 熱中症に注意	・ 雇用管理改善報告	・ 災害復旧現場取材(D組)	・ 清掃業務体験	・ 食生活改善 高血圧対策	・ 将棋愛好者の集い報告	・ 年越し準備はお早めに現金・送金・労災 技フェスタ 年末の特撮紹介(高)	・ 年賀状企画 釜釜スケッチ	・ 仮事務所移転 職業紹介について	・ 特撮紹介・登録 利用者カードを作ろう	・ 求人情報 ・ 技能講習案内 ・ センターの事業案内 ・ 『カマヤン』 ・ およびだし ・ たずねびと
	2面	・ 技能士曜日の受付開始	・ 将棋の集い 入門編(案内) 私製プラカード注意	・ ココルーム取材(俳句) 投稿お待ちしております	・ 将棋愛好者の集い 春の特撮大会(報告)	・ たそこん案内 ヴァイオリンコンサート 報告 健康関連記事	・ たそこん報告 将棋愛好者の集い案内 結核検診を受けよう	・ 将棋愛好者のつどい 本編告知 ベッドメイキング講習	・ 事業所 懇談会報告 民泊記事 有識者報告	・ 関係機関窓口 年末イベント情報(イマナリエ 西成デパート・ストリート)	・ 代表理事挨拶 おれたちの釜ヶ崎(木野阿佐雄さん日記)	・ 窓口仮移転 おれたちの釜ヶ崎(労働者Aさん)	・ 生活相談会開催 年度末三徳紹介 技能受託報告	・ 結核検診日程 ・ 投稿 ・ 釜ヶ崎日誌 ・ 詰め将棋
2019年度	1面	・ 技能講習記事 資格を生かして安定就労	・ 宿舎調査報告記事	・ 熱中症対策記事(熱中症対策グッズ)	・ 技能講習 資格をとって安定雇用	・ 早朝現金求人 窓口誘導	・ いろいろな求人あります! センターの職業紹介	・ 消費税増税に関する記事	・ 退還共啓発	・ 結核記事 井戸さん取材	・ 技フェスを通じて感じた建設業の未来 代表理事挨拶	・ 清掃体験記事 ・ 2020年度特撮 新規受付記事 ・ 連合大阪 マスク着付お礼記事 ・ 技能講習受託	・ 求人情報 ・ 技能講習案内 ・ センターの事業案内 ・ 『カマヤン』 ・ およびだし ・ たずねびと	
	2面	・ 10連休中の対応について	・ 将棋告知(小) wifiが使えるように	・ 将棋告知 環境整備事務所 新しい変化	・ 将棋愛好者のつどい(春)報告 座談会報告 簡宿 ウォータークーラー	・ たそこん告知 ネットガード(川口さん) センターホームページ更新	・ 読書の秋 不正統計に関連した休業補償・年金の追加給付について	・ たそこん報告 将棋愛好者告知	・ 将棋愛好者報告 三所会議報告	・ 年末案内	・ 川口さん 年賀状企画 システム記事	・ 労災啓発記事 ・ 無料宿泊紹介にサポーターハウス ・ 特撮更新記事	・ 労働者0さんの 労災、生活相談に関する記事	・ 結核検診日程 ・ 投稿 ・ 釜ヶ崎日誌 ・ 詰め将棋
2020年度計画	1面	・ 資格を生かして安定就労へ ・ コロナ予防記事(澁谷)	・ 新型コロナウイルス「3つの巻を巻こう」	・ 住民票支援案内 ・ 定額給付金記事 ・ 技能講習再開記事	・ コロナが与えた建設業界への影響(建設政策 研究所取材)	・ 医療センター移転 オープン記事	・ 緊急コロナ相談会 取材記事	・ 建設業界における外国人労働者の実態についてRink取材記事 ・ 就職応援フェア告知	・ 就職応援フェア開催報告記事 ・ 秋の特撮大会報告記事	・ アスベスト記事	・ SHINGO★西成 取材記事	・ 清掃体験講習から就職した労働者の取材記事	・ 宿舎調査報告	・ 求人情報 ・ 技能講習案内 ・ センターの事業案内 ・ 『カマヤン』 ・ およびだし ・ たずねびと
	2面	・ 労働者0氏の 労災、生活相談に関する記事 ・ 環境整備変更記事(坪根)	・ 新型コロナウイルスの影響による 公共料金等 支払い免除・猶予情報	・ 熱中症関連記事(コロナウイルスによる 熱中症リスクの向上について)	・ 定額給付金の申請は お早めに記事 ・ たそこん中止記事	・ 定額給付金の申請は お早めに記事 ・ 丸谷先生からのメッセージ記事	・ マイナンバーカード 申請方法記事 ・ 秋の特撮大会告知 ・ 秋の将棋大会告知	・ YOLO BASE取材記事 ・ 秋の将棋大会告知 ・ 秋の将棋大会告知 ・ 秋の将棋大会告知	・ 定額給付金を受け取った 地域労働者の取材記事 ・ 医療センター移転に伴うお知らせ事項記事	・ 年末案内記事	・ 代表理事挨拶記事 ・ 谷川俊太郎氏 寄稿の詩を掲載 ・ ココルーム作品掲載	・ コロナ対策、Wi-Fi環境整備実施 ・ 特撮電報受付案内記事 ・ 特撮電報受付案内記事	・ 宿舎調査報告 ・ 2021年度特撮 新規登録について ・ あいりん野営組合 精算業務終了記事	・ 結核検診日程 ・ 投稿 ・ 釜ヶ崎日誌 ・ 詰め将棋
2021年度計画	1面	・ 技能新規3科目についての記事	・ 他機関紹介: Aワーク創造館	・ 講習紹介: 介助者入門講習	・ アスベスト経済制度	・ YouTube特集	・ YouTube特集2	・ たそこんメッセージ	・ 将棋30周年森先生	・ 年末案内記事 ・ 外国人雇用セミナー開催	・ 簡宿1万泊達成記事 ・ 代表理事挨拶記事	・ 簡宿1万泊達成記事 ・ 代表理事挨拶記事	・ 求人情報 ・ 技能講習案内 ・ センターの事業案内 ・ 『カマヤン』 ・ およびだし ・ たずねびと	
	2面	・ 介護ケース報告記事	・ 春の将棋大会告知 ・ 新型コロナウイルス ワクチン接種の手順 副作用・アレルギー	・ 熱中症 ・ 事業所座談会 開催案内 ・ 将棋大会中止	・ アスベスト労災体験 ・ ネットガード再訪中継動画 ・ 事業所座談会報告	・ YouTubeつづき ・ たそこん中止記事 ・ 就職応援フェア告知	・ コロナワクチン接種 ・ 大塚社会福祉センター取材 ・ 将棋大会告知	・ 住まいの相談会 ・ 事業所座談会報告 ・ 就職応援フェア報告	・ ひと花センター 野菜作り ・ 特撮電報受付のつどい報告 ・ 就業支援プロジェクト	・ 年末案内記事 ・ 天王寺動物園取材記事 ・ 簡宿1万泊達成記事 ・ 代表理事挨拶記事	・ 簡宿1万泊達成記事 ・ 代表理事挨拶記事	・ 簡宿1万泊達成記事 ・ 代表理事挨拶記事	・ 求人情報 ・ 技能講習案内 ・ センターの事業案内 ・ 『カマヤン』 ・ およびだし ・ たずねびと	

センターだより

第554号
2021年7月15日発行
(公財)西成労働福祉センター
大阪市西成区萩之茶屋 1-3-28
☎06-6641-0131

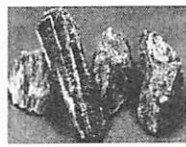
建設労働者等のアスベスト被害を受けた人々を対象に、国が救済するための法律が6月16日に公布され、1年以内に給付金の制度が開始されます。
被害の現状やこれまで関連作業に従事された経験のある方々で、健康状態に支障が生じた時の対応、そして被害に対する保障制度をまとめてみました。

建設労働者のアスベスト被害について

— 新たな救済制度が始まります —

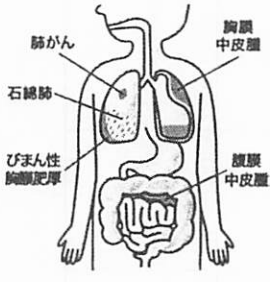
●アスベストって何？

アスベストは「石綿」あるいは「せきめん」とも呼ばれています。天然の鉱物繊維で熱や摩擦、酸やアルカリに強い特性をもちています。
他のいろいろな物質と混ざりやすいという性質から、建築材料などの素材として多く用いられてきました。



●アスベストの病気とは？

アスベストは、飛び散って吸い込むことが問題となります。人間が吸い込むと肺の内部に入り込みます。あまりにも細かいため、いったん吸い込むと、せきやたんと一緒に体外へ出てくなくなります。
そして、体の中に何十年もそのまま存在し、細胞などに刺激を与え、中皮腫、石綿肺、肺がんなどの病気を引き起こします。



●例えばこんな症状はありませんか？

- * 息切れがひどくなる
 - * せきやたんが以前に比べて増えたり、たんの色が変わった
 - * たんに血が混ざる
 - * 激しいうきがかかる
 - * かせをひいてなかなか治らない
 - * 微熱が続く
- このような症状が続いたら・・・

●心配なときはどうしたらいいの？



●もし医療機関でアスベスト被害を受けていることがわかったら・・・

専門医の受診により、一定の要件を満たせば、離職後でも「健康管理手帳」が交付され、健康診断を受けることができます。



- #### ●アスベスト労災の申告時は次の項目を思い出しておこう
- ①いつごろ
 - ②会社名(元請・下請)
 - ③会社の所在地
 - ④現場名
 - ⑤会社の事業内容
 - ⑥作業内容
 - ⑦保護具の着装の有無
 - ⑧雇用形態・賃金
 - ⑨健康診断の有無など

●今回新たにできる救済制度はどのようなものか？

5月17日、アスベスト健康被害をおった作業員や遺族の訴訟で、国と建材メーカーの賠償責任が認められる最高裁判決が出ました。
これを受けて、国会で「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」が成立しました。この新法では「一人親方」も救済の対象になります。(表1)

表1 「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律(新法)」の対象者

期間	業務
昭和47年10月1日～ 昭和50年9月30日	石綿吹付け作業に係る業務
昭和50年10月1日～ 平成16年9月30日	一定の屋内作業場で行われた作業に係る業務

日雇労働者等技能講習事業 7月～8月 日程

講習科目	受付期間	選考説明会	講習日
車両系(解体用)② <small>車両系(整地ほか用) 所定者対象1日間</small>	～7/21(水)	8/4(水)	8/16(月)
車両系(整地ほか用)③ <small>5日間</small>	～7/26(月)	8/5(木)	8/18(水)～8/22(日)
高所作業車② <small>普通自動車免許所持者対象2日間</small>	～7/30(金)	8/10(火)	8/19(木)～8/20(金)
フォークリフト② <small>普通自動車免許所持者対象4日間</small>	～8/11(水)	8/24(火)	9/3(金)～9/7(火) 9/5(日)は休み
玉掛け④ <small>3日間</small>	～8/12(木)	8/23(月)	9/1(水)～9/3(金)

表2 「じん肺管理区分」

管理区分	審査の所見
管理1	じん肺の所見がないもの
管理2	じん肺の所見があるが療養が必要とまでは認められないもの
管理3イ 管理3ロ	じん肺の所見があり、療養が必要と認められるもの

また、療養中でなくても「健康管理手帳」の交付による「じん肺管理区分(表2)」にもとづき給付金が支給されます。

求人情報

国土交通省は、建設現場などの実態を踏まえ「建設業における新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン」を改訂した。
マウスシールド等はマスクに比べ効果が弱く、熱中症対策に活用する場合には留意が必要との文言が追加されている。
地域の現金求人状況は、前年比45%のマイナスとなったが、求人者からは梅雨明けに「造園の仕事」や「学校関係の改修工事」などの現場が増えるとの声を聞く。
これからは、仕事も少しずつ増加する見込みだが、同時に気温の上昇も予想され、熱中症の発症や重篤化が懸念される。
感染防止を図りながら熱中症を予防するには、これまでのノウハウに加えてマスク等の選び方や「効果的な使い方」などを考慮することも必要になるだろう。

6月の地域求人数(速報値)

	対前月増減比	対前年同月増減比
現金(日払い)	13,323 33.0%	-4.5%
契約(延べ数)	10,290 5.2%	31.0%
高齢者清掃ほか	5,486 13.1%	-0.4%

森先生の詰め将棋(三手詰)

角 群 飛 王 歩

答えは裏面に掲載

仕事へ行くときは、必ず労働条件を確かめましょう。

昨年の6月、「夢を膨らませた新入生は、今も楽器を持つことができません」「この演奏会でしか経験できない学びがあるため、卒業生をはじめ開催中止は残念」と先生の苦悩が伝わってきました。そして、1~3年生の生徒代表と先生から、メッセージを頂きました。
淀川工科高校吹奏楽部の丸谷先生と交わしたやりとりは、地域の皆さんや生徒さんへの想いが込められたものでした。

淀工吹奏楽部と地域のみなさんの きずなを深めて...

吹奏楽部の皆さんの想いを受けて、今年は何とか開催したいとあらゆる手立てを検討しました。しかし、コロナの感染状況は厳しさを増すばかりで、財団として中止の判断をせざるを得ませんでした。生徒さんの元気な姿を動画配信できないか先生に尋ねると、「センターの努力は理解できる」「でも、笑ったり泣いたり、声援があったり踊ったり、それがあっての音楽です」「来年はぜひ、皆様とお会いしたい」と話されました。昨年いただいたメッセージのお返しがしたい、生徒さんと地域の皆様とのきずなを深めたいと、吹奏楽部へのメッセージを呼びかけたところ、労働者の皆さんからたくさんの投稿を頂きましたので紹介します。

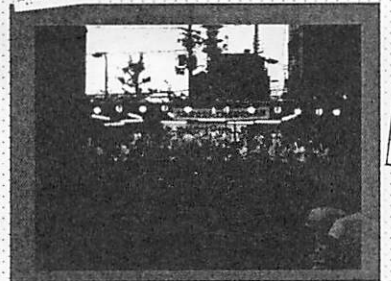


今年も楽しんでみたい
今年も楽しんでみたい
今年も楽しんでみたい
今年も楽しんでみたい
今年も楽しんでみたい
今年も楽しんでみたい
今年も楽しんでみたい
今年も楽しんでみたい
今年も楽しんでみたい
今年も楽しんでみたい



淀川工科高校吹奏楽部
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい

毎年、三角公園で
毎年、三角公園で
毎年、三角公園で
毎年、三角公園で
毎年、三角公園で
毎年、三角公園で
毎年、三角公園で
毎年、三角公園で
毎年、三角公園で
毎年、三角公園で



淀川工科高校吹奏楽部
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい

吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい



吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい

吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい
吹奏楽部の皆さん、今年も楽しんでみたい

森先生の 詰め将棋

(三手詰)

答えは裏面に掲載

9月の地域求人人数 (速報値)	対前月増減比	対前年同月増減比	
現金 (日払い)	15,519	6.5%	2.6%
契約 (延べ数)	11,260	0.7%	-6.8%
高齢者清掃 (ほか)	5,075	-4.0%	0.0%

求人情報

地域の現金求人状況は、昨年度比26%増となった。求人担当者からは、「涼しい季節になり仕事も増えてきたが、労働者確保が難しい」とや「元請けに迷惑が掛からないよう仕事を調整している」といった声を聞く。
少子高齢化が進む中、建設業の後継者不足が深刻な不安材料となっている。
帝国データバンクの統計資料によると、建設業の後継者不在率は70%を超えており、全産業の中で最も高い。その原因として、「後継者育成の意識の希薄さ」や、「経営業務管理責任者として5年以上の経験有している者が在籍していない」と建設業許可を引き継がないなど、があげられている。
以前、左官業において「モテリング」と呼ばれる職人の仕事姿を真似して覚える人材育成システムを採用し、若手左官の離職率の削減に成功し、後継者育成の可能性を見出した事業者があった。
地域においても、事業継承に向けての長期的な準備や、官民一体となり、それを支援する取り組みに期待したい。

センターだより

第558号
2021年11月15日発行
(公財)西成労働福祉センター
大阪市西成区萩之茶屋1-3-28
☎06-6641-0131

「将棋愛好者のつどい」は、就労への意欲を養い、参加者同士が交流できるように1980年より開催してきました。1992年の第12回からは、日本将棋連盟普及理事であった森信雄先生を招いて、指導対局や講評をお願いしています。今回のセンターだよりでは30年をむかえた記念号として、先生へのインタビューと、これまでの取組みを紹介します。

気がつけば30年…

将棋の楽しみ伝えたい

「将棋愛好者のつどい」を振り返って

やってみないかと頼まれて以後、他に誰も行かないこともあり、毎回行くようになりました。気がつけば30年、今では恒例のイベントとなりましたね。

この30年間で会場も変わりました。参加者も変わりました。

昔の参加者は口が悪い人が多かった印象です。初めはびっくりしましたが、威勢の良さとは裏腹に、弱腰な指し手だったりして面白味を感じました。また、対局を重ねることになり親しみを感じるようになりまし。

最近の参加者は、年齢が若くなってきたり、口調も温厚です。



①旧センター2階フロアで開催(2011/10/25)
②初めての「将棋愛好者のつどい入門編」(2016/7/21)
③仮センター事務所で開催(2019/9/27)
④森先生にご協力をいただいでから30回目の大会(2021/10/19)



初回の大会でのスナップから(1992/5)

また、棋力やマナーが備わっている印象です。変化は緩くもありませんが、新規の方が来てくれて、安心もしています。イベントを継続することが大事です。

先生のこれまでを振り返って

昔の記憶はあまりありません。現役時代とはかく闘うことに集中していました。

最近では朝は詰将棋の創作や執筆。それ以外の時間は、自宅教室やカルチャーセンター、オンラインで毎日指導をしています。今までよりも深く将棋に関わっている気がします。

また、科学技術の進歩による変化もありました。



30年間の感謝を込め賞状と花束を贈らせていただきました(2021/10/19) -森先生のブログ「森信雄の写真あれこれ」より許可掲載-

「将棋愛好者のつどい」と森七段のこれまで

年	おもなできごと
1980	旧センター会議室で第1回を開催
1982	会場を旧センター娛樂室に変更
1992	森先生の大会参加が始まる
1996	会場を三徳寮(萩之茶屋集会所)に変更
1999	会場を新今宮文庫に変更
2007	森先生七段に
2010	お弟子さんとの対局を開始
2010	会場を旧センター3階フロア・技能講習室に変更
2016	春に入門編を開催
2019	会場をセンター仮事務所に變更
2021	森先生の大会参加が30年目をむかえる

募集中の選考会型・職種転換型講習

講習科目	受付期間	選考説明会	講習日
車両系(整地ほか用)⑥ 5日間	~11/29(月)	12/2(木)	12/13(月)~12/17(金)
運搬包装業務体験 1日間	~11/24(水)	12/3(金)	12/15(水)
清掃体験 2日間	~12/24(金)	1/13(木)	1/25(火)~1/26(水)

子どもたちへの指導や本の執筆は75歳まで続けたいです。仕事・趣味・道楽が一致しているのが好きでありそれが大事なことだと考えています。

今後について

「将棋愛好者のつどい」も続けたいです。私は継続するのが好きでありそれが大事なことだと考えています。

将棋を楽しむには「勝つ」という体験が必要で、だからこそ強くなりたいのです。無茶苦茶強くなる必要はなく、今よりも少し強くなること、それぐらいの感覚ですね。そういう思いで日頃、子どもたちに指導しています。

将棋を楽しむをほしい

求人情報

全国の最低賃金は10月に改定され、大阪府の最低賃金は28円上昇し、992円となった。この影響について、東京商工会議所が行なった企業への質問調査では、「設備投資の抑制」に次ぎ「正社員の残業時間削減」を考えているとの回答が上位に挙がった。

いわゆる働き方改革の一環として、特に飲食業やサービス業では以前から「正社員の残業時間削減」に代わる労働力として、高齢者等のパートに注目している。

地域の求人状況は、担当者からは「以前の仕事量に戻つつある」や「今は止まっている現場が動き出したら、労働者の確保が心配」といった声がある。人手不足の懸念から、仕事を請ける量を調整する傾向が強い。

建設業においては、現場の職人が職人仕事と後片付けを兼ねることが一般化している。働き方改革として、職人に過度な負担感を与える形式を再考し、高齢者も継続して働き続けられる仕事の提供についても、業界全体で考えてみる時期にきているのではないだろうか。

10月の地域求人数(速報値)	対前月増減比	対前年増減比	
現金(日払い)	17,124	10.3%	-1.8%
契約(延べ数)	13,958	24.0%	14.5%
高齢者清掃(ほか)	5,475	7.9%	-4.0%

森先生の詰将棋(三手詰)

9	8	7	6	5	4	3	2	1

答えは裏面に掲載

次回特掃新規登録日は12月14日(火)です。

みなさん、新年あけましておめでとうございます。
大阪府簡易宿所生活衛生同業組合のご厚意で平成11年8月から始まった当センターの「無料宿泊事業」の利用が、昨年12月8日、1万泊に達しました。新年号では、ご協力いただいている組合の方々へのインタビューとあわせて、利用者のみなさんの声を掲載します。

地域の中で築いてきたつながりを いつまでも長く太く!!

「簡易宿所無料宿泊」が1万泊を達成!

簡易宿所無料宿泊 事業はとうじて 始まったか?

バブル経済崩壊後の平成10年大阪市内の野宿生活者が八六六〇名を数える頃でした。

求人が激減する中、地域でも仕事をなくした労働者の皆さんが生活に困窮し、野宿を余儀なくされる姿が目立つようになっていました。

この状況に対して何とか支援できることはないか、簡易宿泊業を営んでいる大阪府簡易宿所生活衛生同業組合（「簡宿組合」）は、様々な自立支援や地域貢献策を提案しました。

そのひとつの具体策として、この「簡易宿所無料宿泊提供（簡宿紹介）」が始まりました。

「この事業はいつまで続くのか?」

この事業を始めるにあたって、センターとの間では様々な調整を行ないました。

センターが、日常の相談業務の中で、利用者の状況を把握し、宿泊利用時のマナーなどの約束ごとをきろくとして説明していただくことで、事業をいつまで続けることができました。

利用者に喜ばれ、後日フロントにヒールの差し入れをする方もいました。

変化する簡宿で これからの思いは?

この間私たちの組合に加盟している簡易宿所は、大きく変化してきました。

宿泊者が従来からの日雇労働者、アルバイト雇用の生活保護受給者、観光やビジネス等他の地域から来る人々を受け入れるなど3つのタイプに分かれてきました。

この地域が大きく変わってきている時代に、我々は原点に戻り、これまでお世話になった労働者のみなさんに、社会貢献として何ができるかを考えてきました。

労働者のみなさんへ

22年間も続けてこられたのは、宿泊をしてもらった労働者のみなさんの協力があったからだと思います。

困っている人を受け入れて、その人たちの背中を押せるようなつながりを、これからも作っていきたい。

仕事を求めている人やしんどい境遇の方に寄り添える「優しい地域」になつたらいいなと思っています。



センターから大阪府簡易宿所生活衛生同業組合へ感謝状を贈りました

簡宿組合に
インタビュー
しました

私たちも利用させてもらっています!!

現金仕事に行く前は、シャワーに入り、個室でゆっくり寝れます。それができるだけ早く仕事を探せるので助かります。



Bさん

ふだんはシェルターを利用しています。ひとりでゆっくりものを考えたり、体を休めたい時に利用します。簡易宿所の個室で眠ることができることは何よりありがたいです。



Aさん

新年あけまして おめでとうございます

一昨年の二月から始まった、新型コロナウイルスによる感染症拡大は、新たな変異株が世界的な流行を見せつつあり、予断を許さない状況にあり、皆さんには新年もマスクの着用、手洗い、こまめな換気等感染防止対策の徹底をしていただきたいと思っています。

さて、平成十一年八月から、暖かい部屋で一夜を過ごすことができるよう、大阪府簡易宿所生活衛生同業組合（「簡宿組合」）の皆さまが無料宿泊提供の手を差しのべられて二二年が経ちますが、昨年末に受け入れ数が一万泊に達しました。

また、平成四年の「第十二回将棋愛好者のつどい」から毎年森信雄七段をお招きし、対局指導や講評をお願いしてきましたが、昨年十月の集いで三十年を迎えることができました。

あらためて、ご尽力いただいている「簡宿組合」の皆さま並びに森信雄七段に心より感謝申し上げます。センターは、このような方々や多くの支援団体に支えられ、日雇いはじめとする職業紹介や就労支援に取り組みでまいりました。

今年の千支は「壬寅」ですが、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力にあふれ、はなばなしく生まれる年になると言われています。「大阪・関西万博二〇二五」に向け、ホテル建設や経済が動き出す兆しが見えてきつつある中、センターが実施している清掃体験、ベッドメイキング（職種転換）講習の需要も増えることを期待しています。

本年も就労が不安定な労働者や地域の皆さまのお役に立てるよう、職業紹介や就労相談に取り組みでまいりますので、引き続きご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとりまして素晴らしい年であり、また心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和四（二〇二二）年一月

公益財団法人 西成労働福祉センター
代表理事 内屋 幸治

センタ-だより

第561号
2022年2月15日発行
(公財)西成労働福祉センター
大阪市西成区萩之茶屋 1-3-28
☎06-6641-0131

昨年10月からセンター窓口では、宿舎のある事業所の写真をモニターに映し、労働者のみなさんが仕事に行く際、みてもらうようにしています。今月号では、この取り組みについての目的や求職時に役立つ情報をまとめました。あわせて求職者や協力事業所の声を聞きました。みなさんもぜひ一度ごらんください。

それでも、「部屋や食事が想像と違った」等の理由から中途退職してしまう人はいます。文字だけの求人票では事業所のアピールポイントが見えにくいという面もあります。



センターは、求職者と事業所の双方が納得したうえで紹介することが大切だと考えています。そのため、求人申込みの際はきちんと労働条件などを確認したうえで求人を受理し、窓口に掲示しています。また、紹介する際は、センターの職員が求職者に求人の内容を説明し、紹介状を手渡しています。

窓口での職業紹介をすすめる理由



日雇求人には、即日応募して就労できるという魅力があります。その反面、労働条件の確認が不十分であったり、宿舎での生活がイメージできなかつたりするまま就労してしまい、トラブルに発展する可能性もあります。

宿舎の様子をモニターで公開!!

いちもくりようぜん
これをみたら一目瞭然

トラブルをなくすために

センターでは、事業所訪問や事業所座談会・懇談会を通じて、賃金アップや宿舎の改修等、労働条件の向上を働きかけてきました。また、労働条件の改善を目指す事業所へは、社会保険労務士を派遣する等の協力を行なっています。そのうえで、仕事を探すみなさんに、なるべく多くの情報を分かりやすく伝えることが、ミスマッチやトラブルの防止になると考えます。



宿舎モニターを見に来てください

そこで、センター待合スペースにモニターを設置して、これまで窓口に掲示していた求人票に加え、宿舎の食事や個室の写真、各事業所から聞き取ったアピールポイントの掲示を始めました。求職者のみなさんには、写真を見て、宿舎での生活をイメージしてもらい、ご自身の希望に合った事業所を選んでいただきたいと思います。

また、従業員のために毎日手作りの食事を提供している事業所等、求人票では伝わらない事業所の魅力を知っていただけたら嬉しいです。

先月はこのモニターをみて仕事に行きました!!

「求人票と一緒に見られるのがいい」



Aさん

先月は、センターの窓口から契約で仕事に行きました。宿舎の写真やアピールポイントをモニターに映していたので、働いてみようと思いました。Wi-Fi設置や明るい個室が気に入りました。求人票だけではわからないことを事前に確認して仕事に就けるのがいいですね。

私たち事業所も協力させてもらっています!!

「うちが取り組んでいる宿舎の改善の様子をみなさんに知ってもらえてよかったです」



B社

センターが実施している事業所訪問の時、事業所が宿舎の改善などを行っている状況を、紹介時にモニターで映して、仕事に来る労働者に知らせたいと相談がありました。今までは、求人票に宿舎の部屋や設備のことは表示されていたけど、仕事に来る前に、写真を見てもらえたら、うちがどんな事業所か、わかってもらえると思い、協力させてもらいました。

「宿舎の写真を公開してもらってから契約を満期する方が増えました」



C社

この取り組みを行ってから、センターから紹介を受けて、うちに来る人たちのなかで契約期間を満了する人が増えました。会社としては、労働条件だけではなく、宿舎環境についても力を入れていることを働か皆さんにアピールできてよかったです。

モニターではこんな情報を提供しています

- 部屋は個室です
- 広い浴室
- 三食とも自社で手作りにしています
- トイレは各階にあります

※15社の情報を公開中(2/15時点)

求人事業所 宿舎紹介

現在の情報 15社

宿舎状況はこちら!

森先生の詰め将 (三手詰)

答えは裏面に掲載

1月の地域求人数 (速報値)		対前月増減比	対前年同月増減比
現金(日払い)	15,155	-1.6%	20.8%
契約(延べ数)	13,530	9.4%	1.0%
高齢者清掃ほか	4,968	-8.0%	2.1%

求人情報

地域の現金求人状況は、前年比20%の増となった。求人者からは、「昨年同月と比較して小さな現場が多いが大幅に仕事量が増えている、そのため労働者を集めるのが大変」や「仕事はあるのに労働者の確保ができない、求人誌に掲載し採用するも長続きしない」など、人手不足の状況を聞く。建設業界は、住環境の整備やまちづくり、インフラの構築など様々な取組みを行っているが、SDGs(持続可能な開発目標)における「産業と技術革新の基盤をつくろう」、「住み続けられるまちづくりを」、「つくる責任、つかう責任」等は17のゴールの中でも建設業が大きく貢献できる分野である。そうであるからこそ、週休2日制の導入など社内制度の整備や、仕事に必要な資格や免許の取得を会社が支援する資格取得支援制度の導入など、働きやすさや技術が継承されやすい職場環境作りを通して、人手不足解消に向けた取組が今後益々重要になってくるのではないだろうか。

センターでは早朝5時から仕事の紹介を行なっています。

センタ-だより

第562号
2022年3月15日発行
(公財)西成労働福祉センター
大阪市西成区萩之茶屋 1-3-28
☎06-6641-0131

経験のないことをやってみるのが好きなので、不安もある中、介護の仕事が向いているか確かめようと思い、「介助者入門講習」と「重度訪問介護従事者養成講座」に挑戦されました。講習を修了し、訪問介護業務に励むAさんにインタビューしました。

必要とされる限り、働きたい

「重度訪問介護従事者養成講座」を受講し、
訪問介護の仕事に就職しました!!

講習の受講を決意

未経験者を対象にした講習があるので、講習を受講して仕事をすることが判断してみたらと、センターの職員から勧められました。

重度訪問介護の講習は、4日間あり、座学では重度訪問介護の制度、入浴啓発の知識や介護技術などのメニューです。また実技では、発声が困難な方とのコミュニケーション50音表を使った方法、車いすの扱い方・注意点、食事介助の方法などを学びました。

一歩、踏み出す

講習を修了した後、講師に訪問介護の仕事をしてみたいと言われました。いくら講習を受けたからと言って、これまでの人生で障がい者に向き合ったことがないので、自分が動けるのか実感がないうのが正直な気持ちでした。そんな時センターの職員に「初めは分からなくて当たり前だから、とにかくやってみよう」と背中を押してもらい、踏み出すことができました。



コミュニケーションが大事!!

初めて利用者宅を訪問した際は、利用者とは話さずただ見ておいた方がいいと教わりました。少しずつ業務を覚え、利用者からほめられたり、しかられたりしながら、信頼関係を築きました。それでも完璧な介護ができていく実感はなく、毎日が勉強です。

例えば、私の担当者は、首から下が麻痺(まひ)していて感覚がありません。だから入浴で体を洗う時や、靴下を履かせる介助の時に、どれほどの力を加えてよいかが、分からないのです。「もう少し力を入れて大丈夫ですか」「うん、もうちょっと力入れて」といったコミュニケーションを積み重ねることで、その人に合った力の入れ方、接し方というものが分かっています。また、講習と実践での違いにも気づかされました。

排痰(はいたん)をするために助骨(すけこつ)を触るのですが、ただ触るのではなく、利用者が痰を上げる準備が整ったタイミングに合わせて手を動かす必要があります。利用者に何度もタイミングの指示を受け、ダメだしを受けながらタイミングをつかみました。命に関わることなので本当に苦労しました。

ゴールは自分したい

訪問介護は、利用者が身体的に不自由であり、仕事をどこまでやるかは職員に意思を委ねられます。親身になるといえば、いへんでもやる必要があるのです。

勤めている会社の職員証を身に付けて、取材に当たっていただいたAさん



これから

新たな気持ちで...

訪問介護の仕事は利用者それぞれに合った方法で接する必要があるため、ひと通りやり方を覚えても、利用者が変わればまた新たな気持ちで勉強し直さなければなりません。大変な仕事だと思いますが、自分を必要とする人がいる限りはやれることをやりたいという思いです。

「重度訪問介護従事者養成講座」ってどんな講習?

今回取り上げた「重度訪問介護従事者養成講座」は今年度から実施している新規科目です。自治体から支援の認定を受けている重度障がい者の自宅で生活をお手伝いするために必要な研修の一つです。受講者の年齢層は様々で、受講者同士がコミュニケーションを取り、共に勉強し、共に体験をしていくことができます。また、障がい者でも講師が在籍し、自身の体験に基づいた話を聞くことができるという特色があります。

座談会でコロナ関連制度について学ぶ!

2月3日(木)に今年度3回目の事業所座談会を開催しました。今回は「今こそ活用! 知って得する制度や助成金」と題して、特定社会保険労務士の西田信彦氏より、コロナの影響で失業された労働者を雇用したときの助成金や事業への補助金など、コロナ対策関連の制度について解説してもらいました。参加事業所からは「知らない制度もあり、勉強になった」「労働者の確保に困っているので活用方法をもっと知りたい」との声がありました。これからも、事業所座談会や日常の聞き取りなどで事業所とのつながりを大切にし、幅広い求人の獲得・紹介を行なっていきます。



2月3日 NISHINARI 就職応援フェア開催

当日は事前の求職相談も含め14名に参加いただき、延べ11名が事業所との面談を行いました。昨年度から始めたフェアも4回目となり、今回もなかなか雰囲気の中開催することができました。すでに4名に仕事を紹介し、今後応募予定の方もいます。また、今回新たに、キャリアカウンセラーによる履歴書の書き方講座を実施し「とてもわかりやすかった」「参加してよかった」と嬉しい声をいただきました。今後も仕事をお探しの方を応援していきます。なお、センターでは、いつでも求職相談や履歴書の作成支援を行なっています。就職応援フェアに参加できなかったという方も、お気軽にセンターにお越しください。お待ちしております。



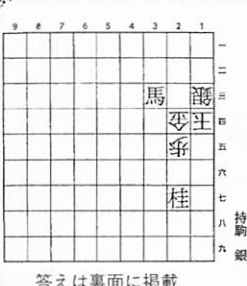
求人情報

二十四節気のひとつ「啓蛰(けいちつ)」が過ぎ、寒さ少しずつ和らぎ、日中は春の訪れを感じられるようになった。冬場や夏場と比べ、働きやすい気候になりつつあるが、地域での求職者の姿はまだまだである。帝国データバンクの調査によると、2021年の建設業者の倒産件数は、過去最少であった。しかし、建設業界では、資材・燃料の価格高騰や人手不足等、解決困難な課題が山積している。最も深刻なのは、人手不足である。

大手建設業者では、ロボット施工等の技術分野で他社との連携や建設技術者を囲い込むために企業買収等、生き残りをかけて経営戦略が練られている。その一方で、新規採用者の減少等により人手不足感が増加している。今後、人手不足による事業縮小や倒産に追い込まれるケースが発生するとの推測もある。

2月の地域求人数 (速報値)		対前月増減比	対前年増減比
現金(日払い)	14,599	-3.7%	16.3%
契(延べ数)	13,595	0.5%	1.5%
高齢者清掃(ほか)	4,841	-2.6%	-0.5%

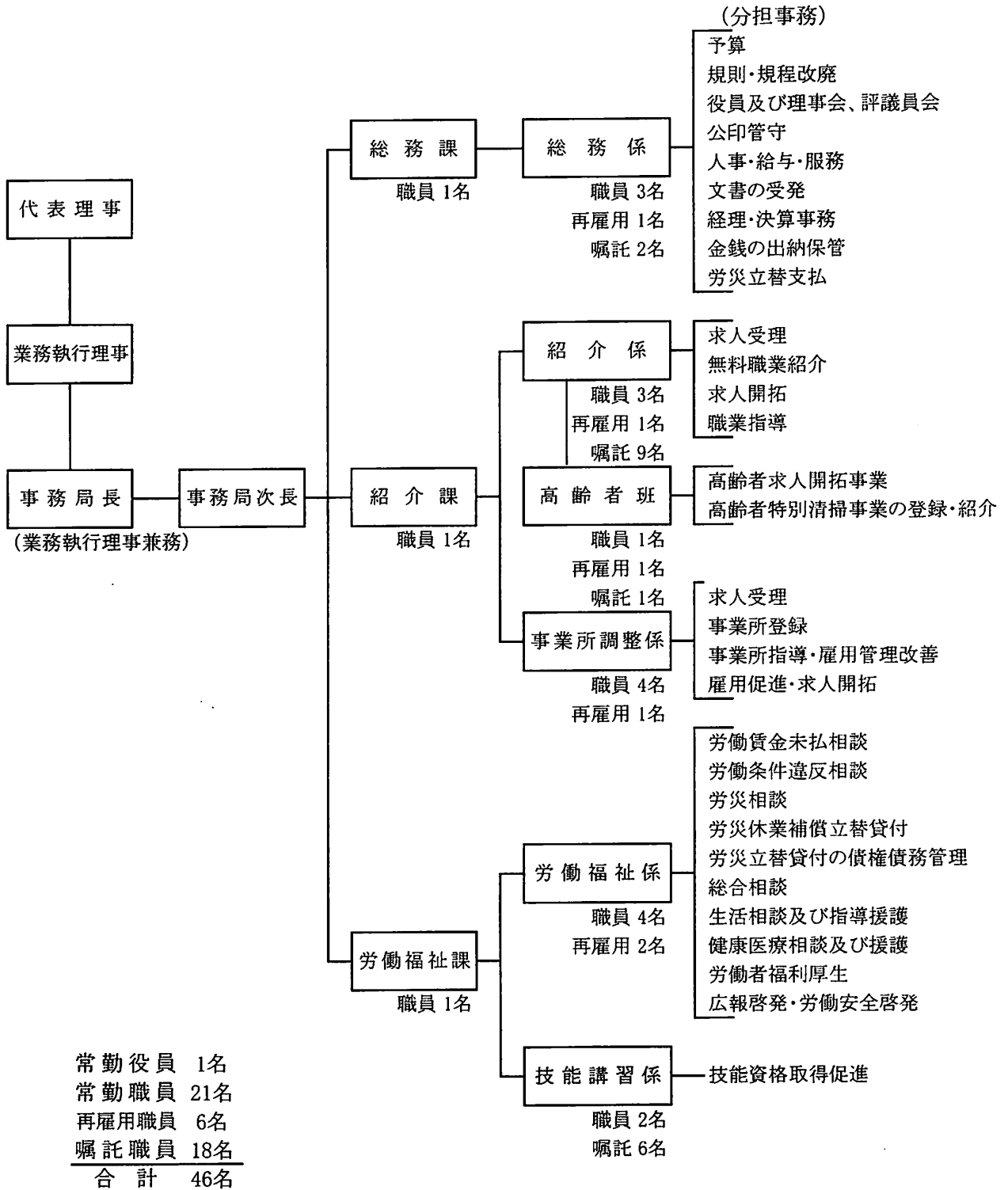
森先生の 詰め将棋



2022年度も日雇労働者等技能講習事業を受託しました!

事業・組織図

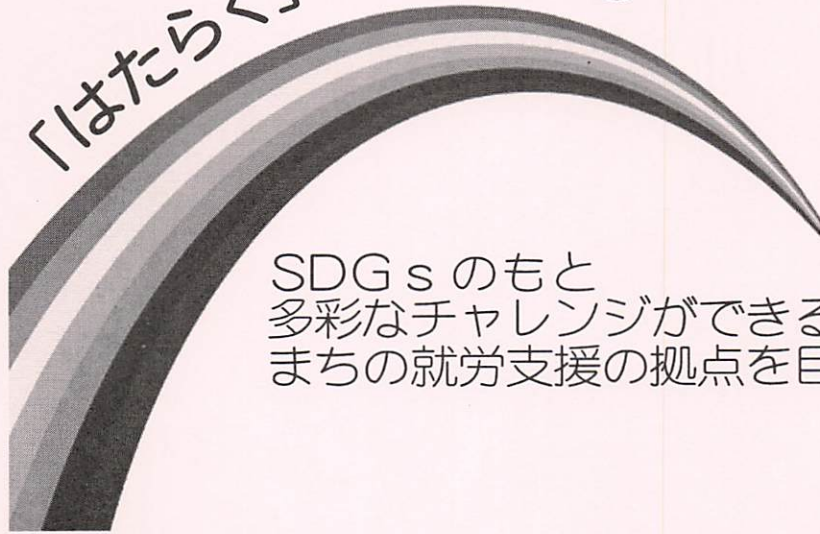
令和3(2021)年4月1日現在



沿 革

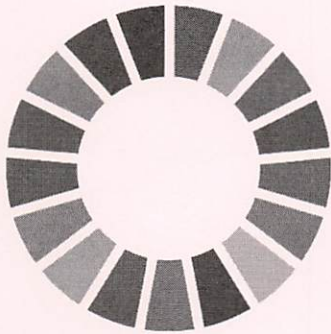
1961 (昭和36) 年 8月 1日	第1次釜ヶ崎暴動
1961 (昭和36) 年 9月 1日	大阪府労働部西成分室開設
1962 (昭和37) 年 9月21日	設立許可 (労働省収職第1320号)
	同日 財団法人西成労働福祉センター設立
1962 (昭和37) 年 9月28日	無料職業紹介事業許可 (労働省収職第1420号)
1962 (昭和37) 年10月 1日	業務を4部制で開始 (分室建物使用)
1963 (昭和38) 年 5月15日	事務所建物完成 (西成区東入船町23)
1963 (昭和38) 年 6月10日	求職の登録制度開始
1964 (昭和39) 年 9月	日雇労働者健康保険加入手続き事務開始
1965 (昭和40) 年 6月	日雇労働者失業保険加入手続き事務開始
1966 (昭和41) 年 4月 1日	労災立替貸付業務開始
1966 (昭和41) 年 6月	「釜ヶ崎」を「あいりん」と呼称
1970 (昭和45) 年 6月25日	寄附行為一部改正 (2条、4条、13条、21条、22条及び附則)
1970 (昭和45) 年10月 1日	あいりん労働福祉センター完成 (事務所移転)
	(西成区西入船町28)
1970 (昭和45) 年12月30日	求職の登録制度廃止
1971 (昭和46) 年 9月 7日	日雇労働者福利厚生措置事業開始 ~2004 (平成16) 年まで
1972 (昭和47) 年 6月28日	第15次釜ヶ崎暴動
1972 (昭和47) 年 8月 1日	大阪府労働部に特別対策室設置
1975 (昭和50) 年 8月	日雇労働者福利厚生措置事業、財団で取扱開始
1976 (昭和51) 年10月 1日	建設労働者の雇用の改善等に関する法律施行
1976 (昭和51) 年11月 1日	事業所登録制度始める
1977 (昭和52) 年11月28日	第1回就労正常化促進 実施
1978 (昭和53) 年 1月30日	「センターだより」創刊
1978 (昭和53) 年 6月12日	事務所内に玉出社会保険事務所窓口開設
1980 (昭和55) 年	「労働者べんちりょう」発行
1981 (昭和56) 年 3月 5日	「将棋愛好者のつどい」開催
1981 (昭和56) 年 6月	窓口紹介、集中公開方式始める
1981 (昭和56) 年 9月 3日	第1回たそがれコンサート開催
1992 (平成 4) 年10月 1日	第23次釜ヶ崎暴動
1993 (平成 5) 年	技能資格取得促進事業開始
1994 (平成 6) 年11月	特別清掃事業実施 (大阪府、大阪市)
2000 (平成12) 年 4月 1日	あいりん地区日雇労働者厚生事業開始
	~2004 (平成16) 年度まで5年間
2001 (平成13) 年 7月 1日	厚生労働省から日雇労働者 (等) 技能講習事業を受託
2001 (平成13) 年11月 1日	寄附行為一部 (4条) 改正
	(大阪府からあいりん労働福祉センターの施設管理等の事業受託)
2008 (平成20) 年 3月	技能講習室を開設
2008 (平成20) 年 6月13日	第24次釜ヶ崎暴動
2013 (平成25) 年 4月 1日	公益財団法人 西成労働福祉センターに移行
2017 (平成29) 年 4月 3日	大阪労働局から雇用管理改善促進事業 (啓発実践コース) を受託
2019 (平成31) 年 3月	南海電鉄高架下仮移転事務所に移転

「はたらく」を支援する



SDGsのもと
多彩なチャレンジができる
まちの就労支援の拠点を目指して

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



公益財団法人 西成労働福祉センター

〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋一丁目3番28号

求人・紹介 06-6632-3200 高齢者 06-6633-7998

労働福祉 06-6641-0296 相談・労災 06-6634-6535

紹介・福祉FAX 06-6634-0297

技能講習 06-6641-0325 技能FAX 06-6641-0320

総務 06-6641-0131 総務FAX 06-6641-0357

URL <http://www.osaka-nrfc.or.jp/>